



株式会社夢真ホールディングス
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

2017年9月期
決算説明資料

第2四半期

2017年9月期/
September, 2016
証券コード/
Securities code
2362

CONTENTS

連結決算概要 … P5

セグメント別概要 …P25

下半期について …P51

株主還元 …P75

ご参考 …P80

事業ポートフォリオ

[FY16/Q2]

報告セグメント	会社名
建築技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー
人材紹介	夢エージェント

[FY17/Q2]

報告セグメント	会社名
建築技術者派遣	夢真ホールディングス
エンジニア派遣	夢テクノロジー
教育関連	夢エデュケーション
IT関連	ギャラクシー ソーシャルフィンテック Keepdata
その他	夢エージェント Yumeagent Philippines エクストリーム・スポーツ

FY17/Q1
新たに連結

セグメント変更

各事業の内容

2017年3月31日現在

報告セグメント	会社名	事業内容
建築技術者派遣	夢真ホールディングス	施工管理技術者派遣 CADオペレーター派遣 施工図作図請負
エンジニア派遣	夢テクノロジー	製造業界向けエンジニア派遣 ITエンジニア派遣
教育関連	夢エデュケーション	ハイクラスなITエンジニアの育成
IT関連	ギャラクシー ソーシャルフィンテック Keepdata	建設業界向けITサービス ベトナムでのオフショア開発 ビッグデータプラットフォームの提供
その他	夢エージェント Yumeagent Philippines エクストリーム・スポーツ	建設・製造業界向け人材紹介 フィリピン現地人材への日本語教育 スポーツ業界向け人材紹介

連結決算概要

TOPIC

1. 連結売上高

27四半期連続 前年比増収

2. 建築技術者派遣事業

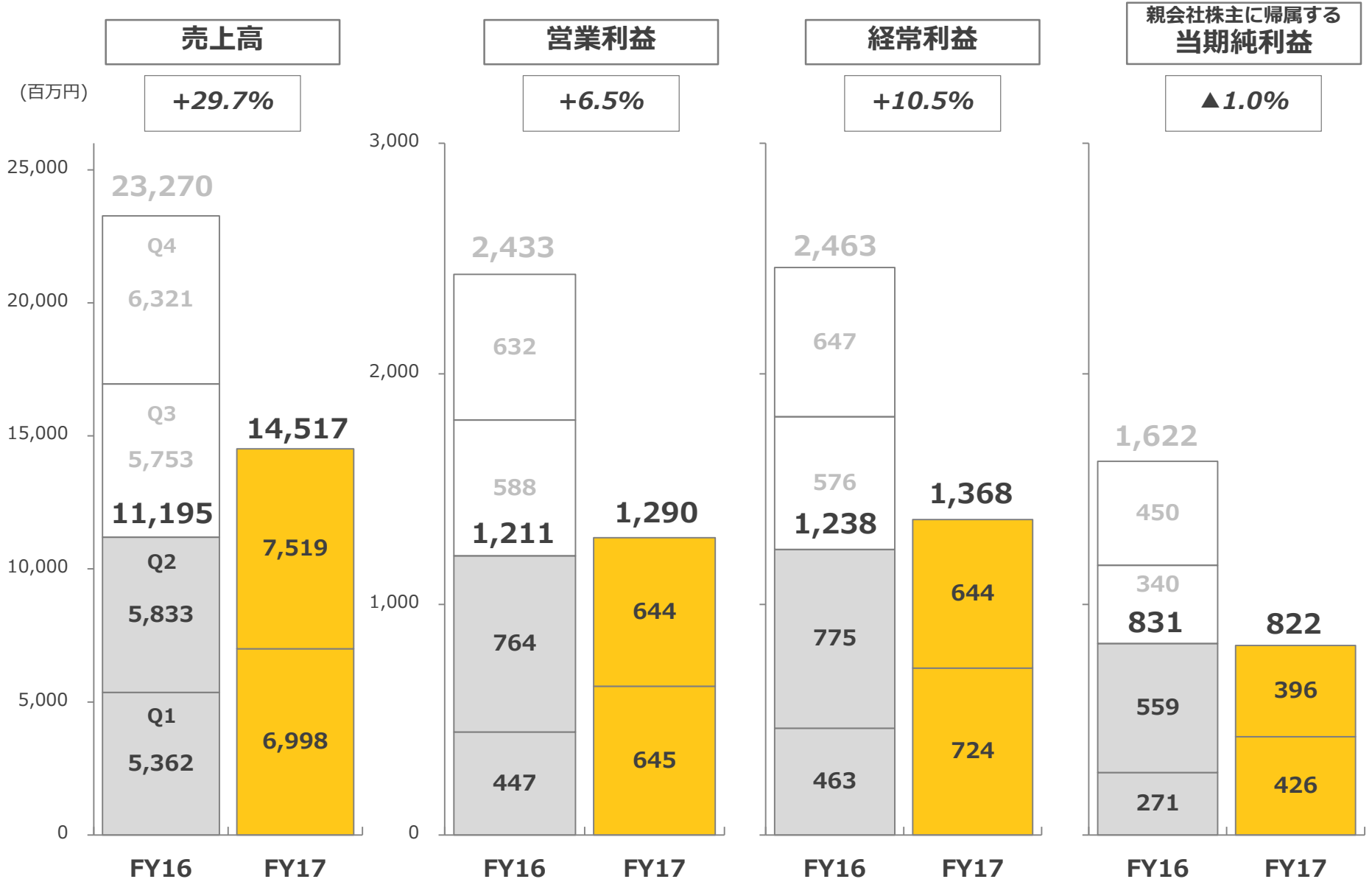
採用堅調 定着率改善で技術者大幅増

3. エンジニア派遣事業

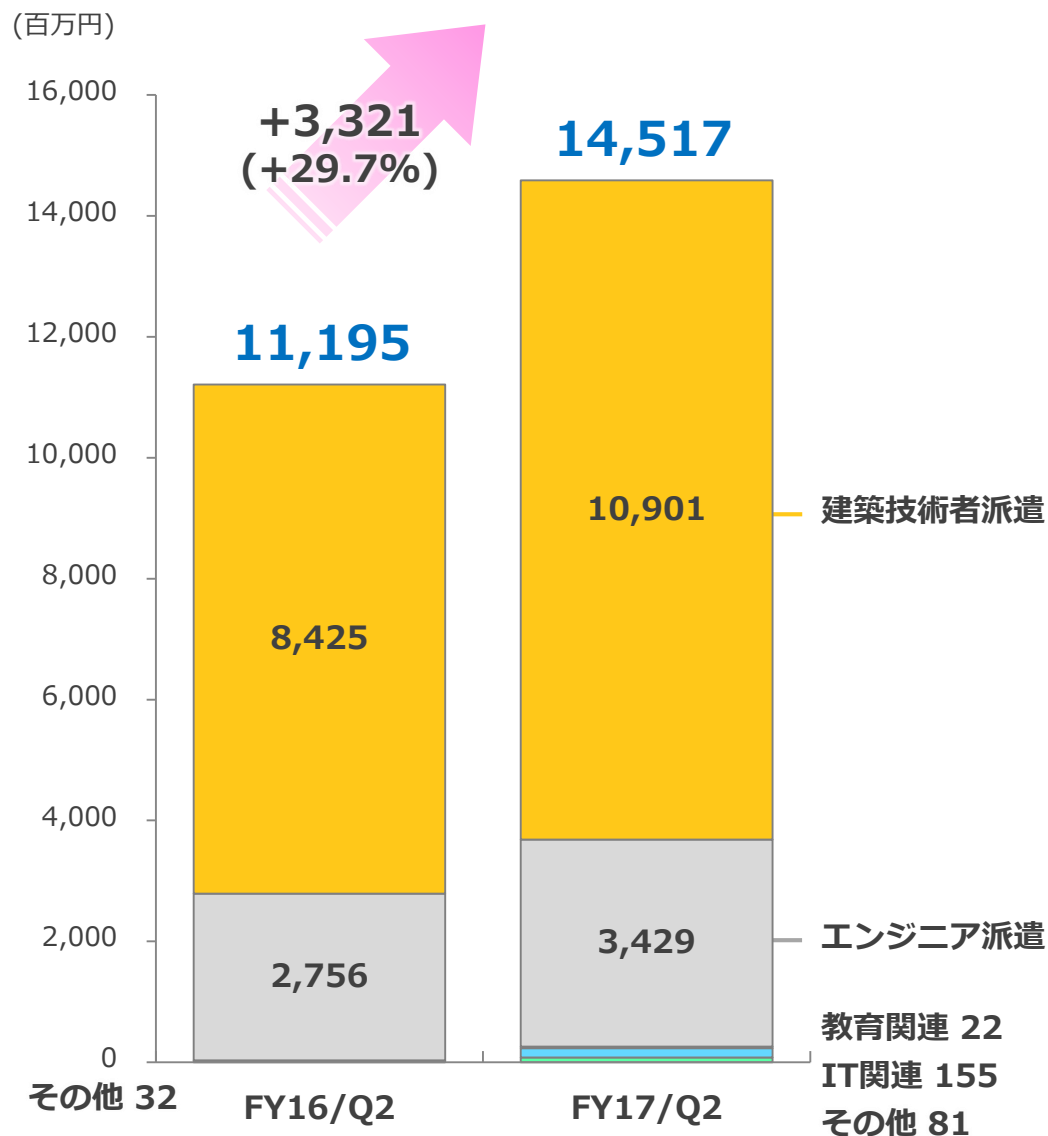
採用目標を1,000人へ 業績予想修正

連結P/Lの状況

連結P/Lの状況



連結P/L (1) 売上高



[主な増減要因]

建築技術者派遣 +2,476百万
(+29.4%)

- 稼働人数の増加、派遣単価の改善による増収

エンジニア派遣 +673百万
(+24.4%)

- 稼働人数の増加による増収

教育関連+IT関連 +178百万
(-%)

- ITエンジニア育成講座の運営、建設現場へのIT支援、オフショア開発サービスなど

その他 +48百万
(+147.6%)

- 建設・製造・スポーツ業界への人材紹介
- フィリピン現地人材への日本語教育

※ 増減要因には連結消去▲54百万円が含まれます。

連結P/L (2) 販売費及び一般管理費

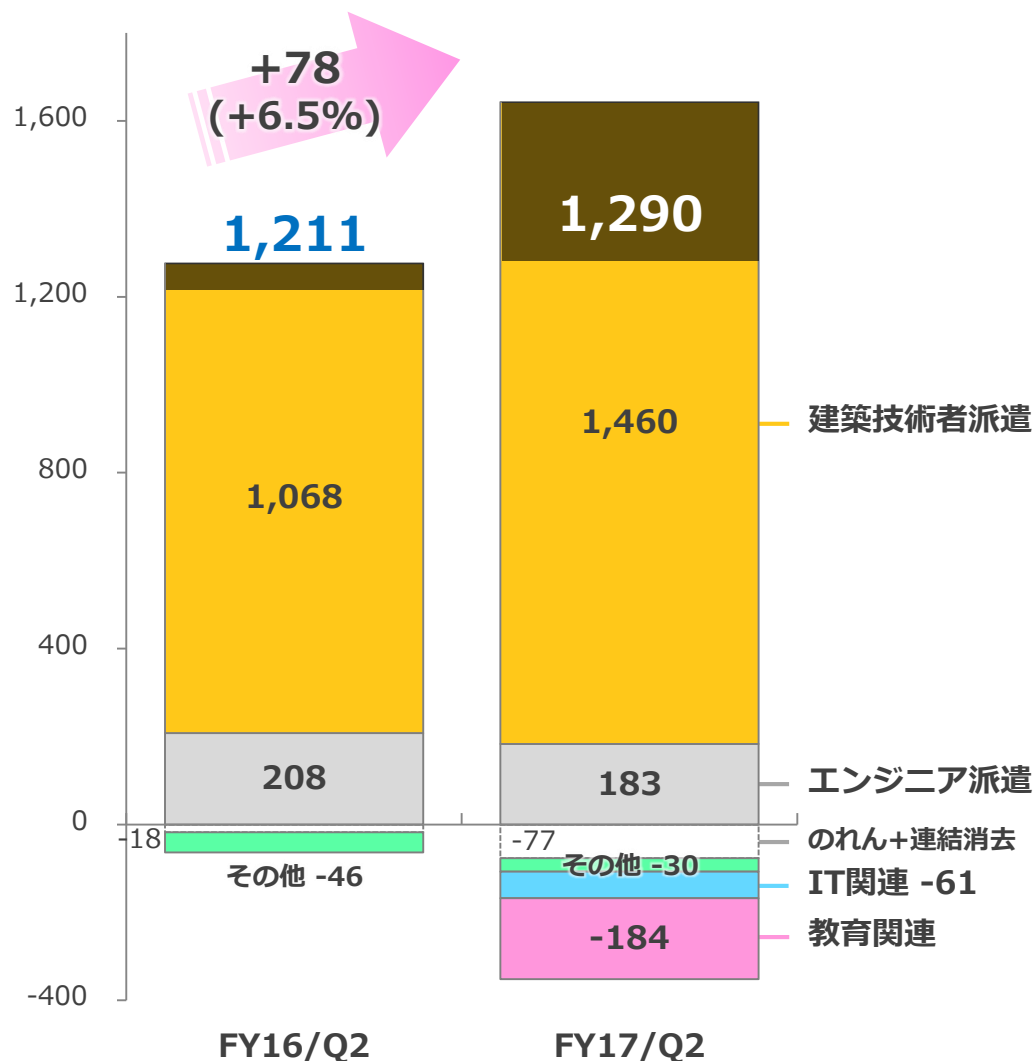
(百万円)

	FY16/Q2	FY17/Q2	増減額	摘要
売上原価	8,056	10,258	+2,202	・技術者の増員による増加 内 単体 7,581 (+1,566)
売上原価率	72.0%	70.7%	▲1.3pt.	
売上総利益	3,138	4,258	+1,119	・技術者の増員による増加 内 単体 3,320 (+910)
売上総利益率	28.0%	29.3%	+1.3pt.	・派遣単価の上昇による改善
販売費及び一般管理費	1,926	2,968	+1,041	
役員報酬	70	88	+17	
人件費	901	1,291	+389	・営業員の増員による増加 内 単体 815 (+173)
広告宣伝費	8	32	+24	
採用費	421	730	+308	・媒体費用の増加 内 単体 539 (+246)
地代家賃	148	178	+30	
業務委託費	130	178	+47	
のれん償却額	26	109	+82	
販管费率	17.2%	20.4%	+3.2pt.	

※ 人件費 = 給与及び手当+旅費及び交通費+賞与+法定福利費+福利厚生費+退職給付費用 (役員含まず)
 単体 = 建築技術者派遣事業

連結P/L (3) 営業利益

(百万円)



[主な増減要因]

建築技術者派遣 +391百万 (+36.6%)

- 派遣単価の上昇による増益

エンジニア派遣 ▲24百万 (▲11.8%)

- 採用+研修費の増加による減益

教育関連+IT関連 ▲245百万 (-%)

- Webサイト制作や社内インフラ整備等の先行投資費用

その他 +15百万 (+33.7%)

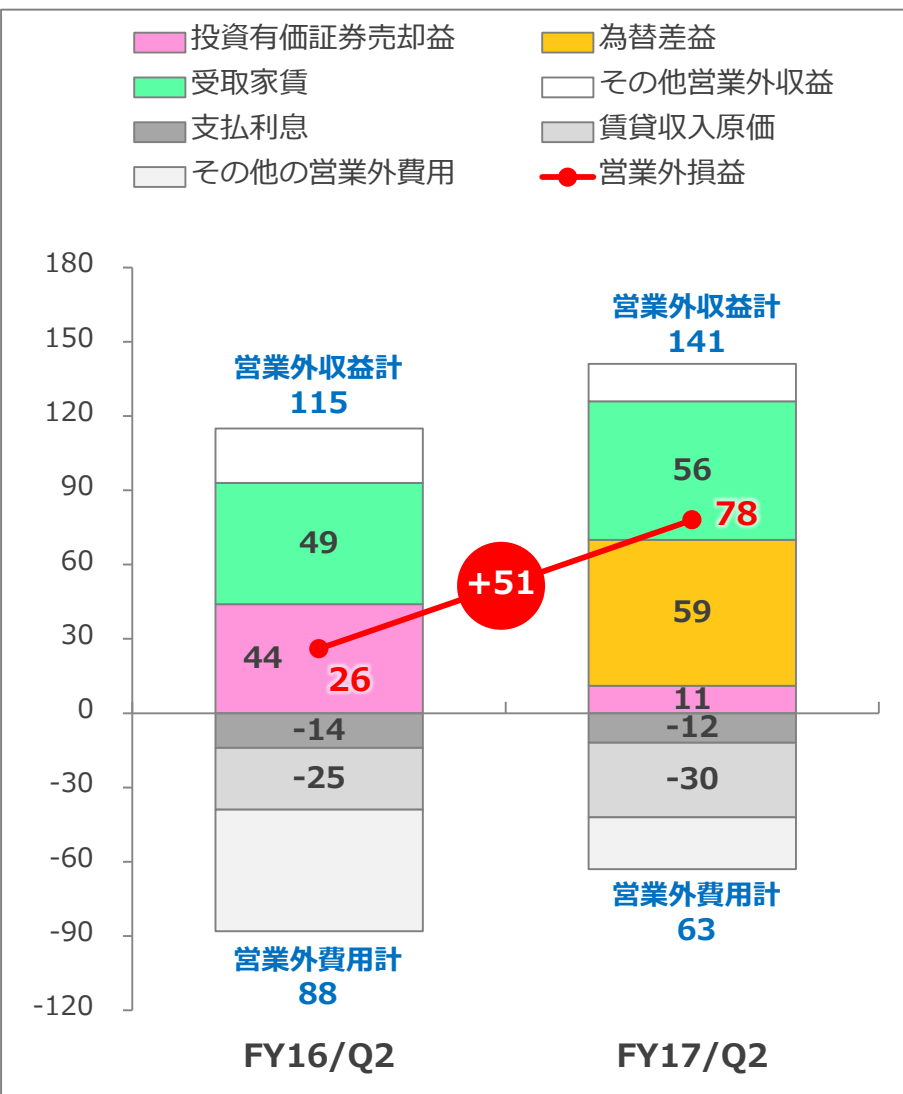
- 建設・製造・スポーツ業界への人材紹介
- フィリピン現地人材への日本語教育

※ 増減要因にはのれん+連結消去▲59百万円が含まれます。

連結P/L (4) 営業外損益・経常利益

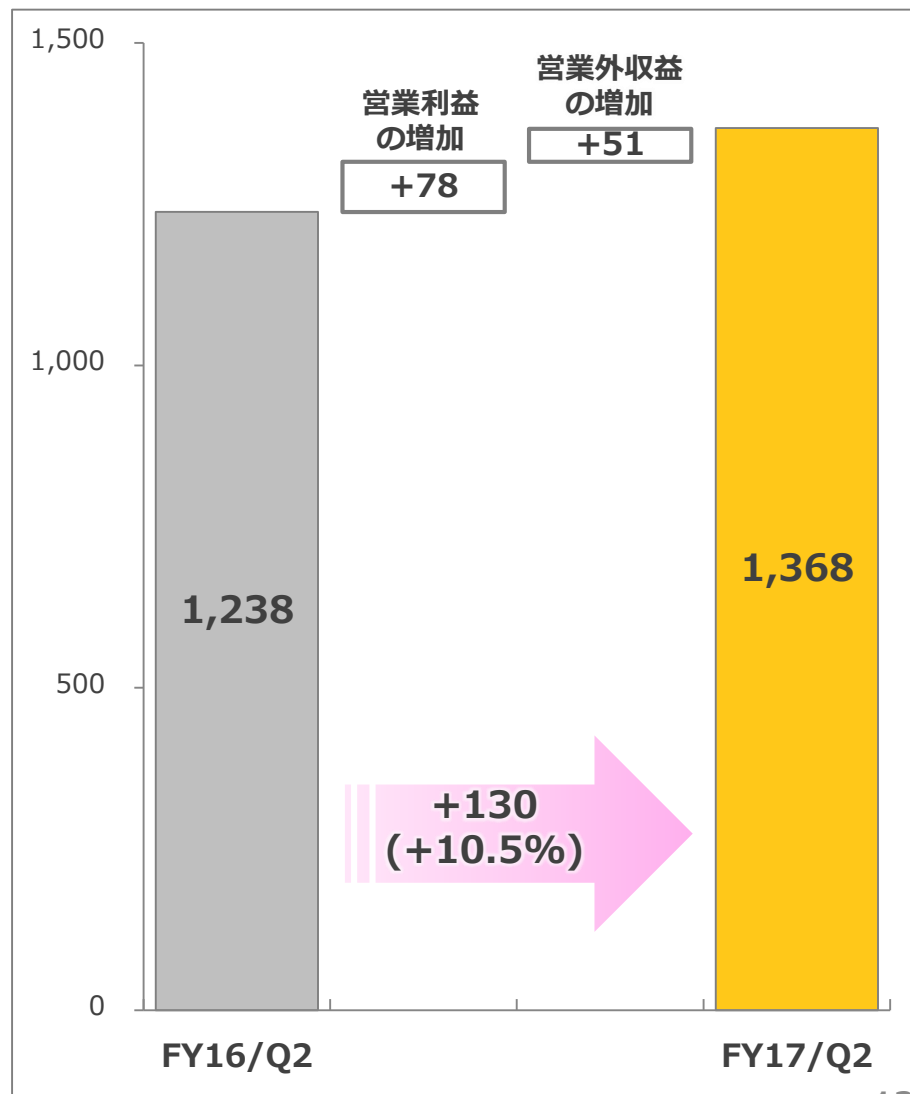
(百万円)

営業外損益

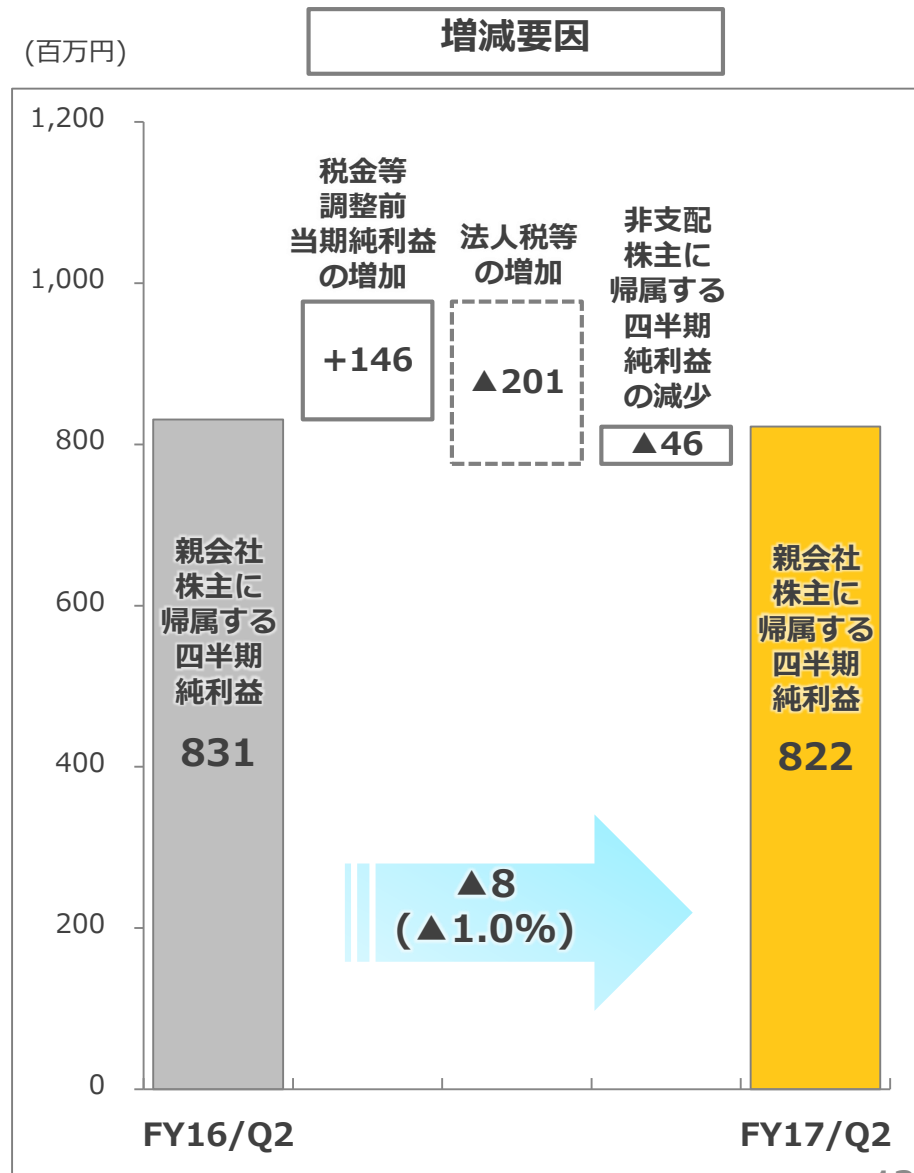
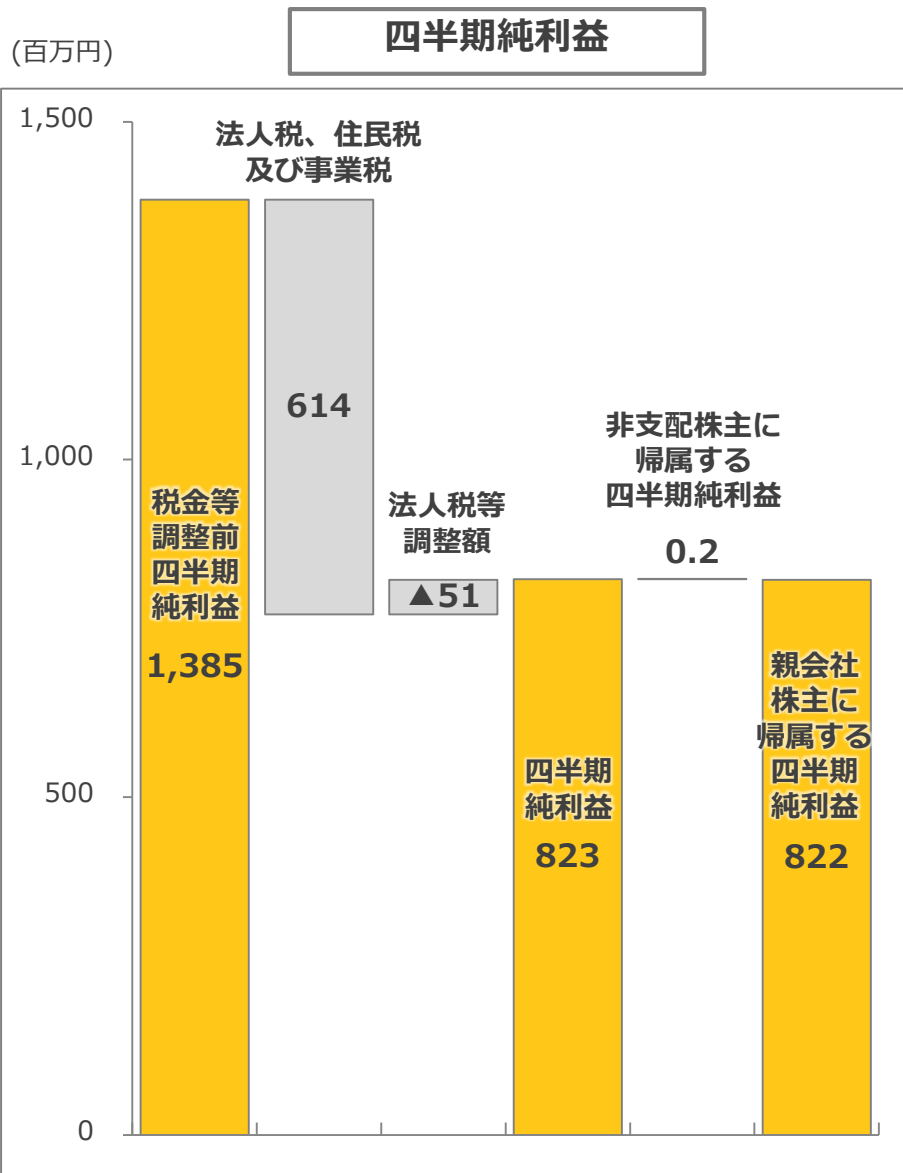


(百万円)

経常利益



連結P/L (5) 親会社株主に帰属する四半期純利益



連結 P/L サマリー

(百万円)

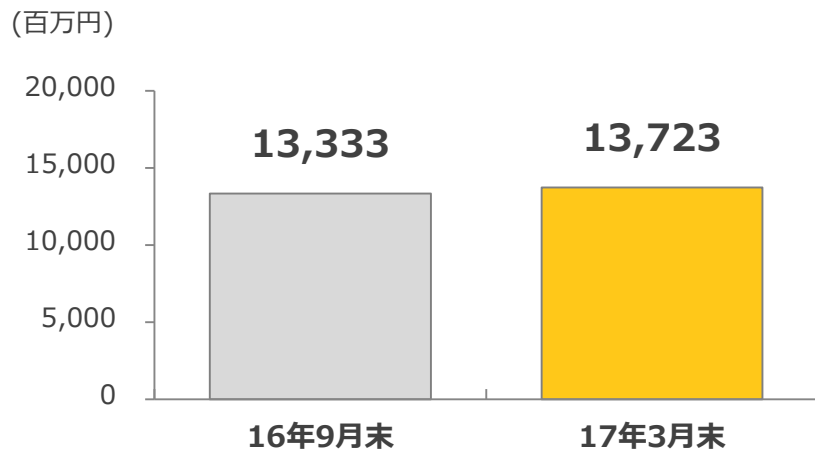
	FY16/Q2	FY17/Q2	増減額	増減率
売上高	11,195	14,517	+3,321	29.7%
売上総利益	3,138 (28.0%)	4,258 (29.3%)	+1,119	35.7%
販売費及び一般管理費	1,926 (17.2%)	2,968 (20.4%)	+1,041	54.0%
営業利益	1,211 (10.8%)	1,290 (8.9%)	+78	6.5%
経常利益	1,238 (11.6%)	1,368 (9.4%)	+130	10.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	831 (7.4%)	822 (5.7%)	▲8	▲1.0%

※ () = 売上高比率

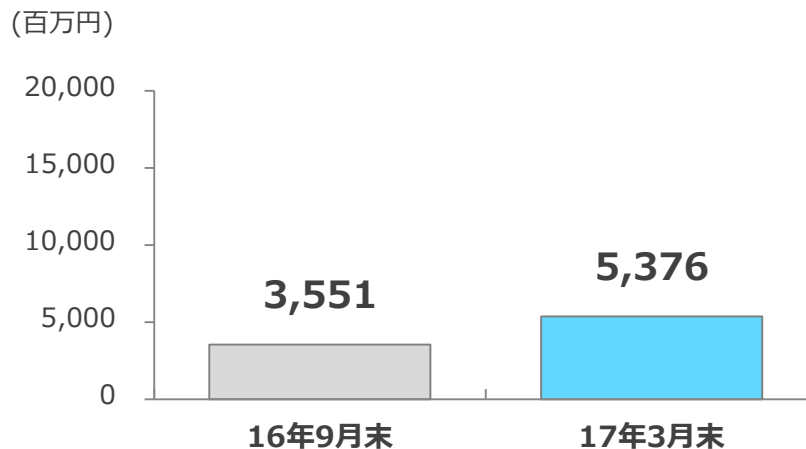
連結B/Sの状況

連結B/Sの状況

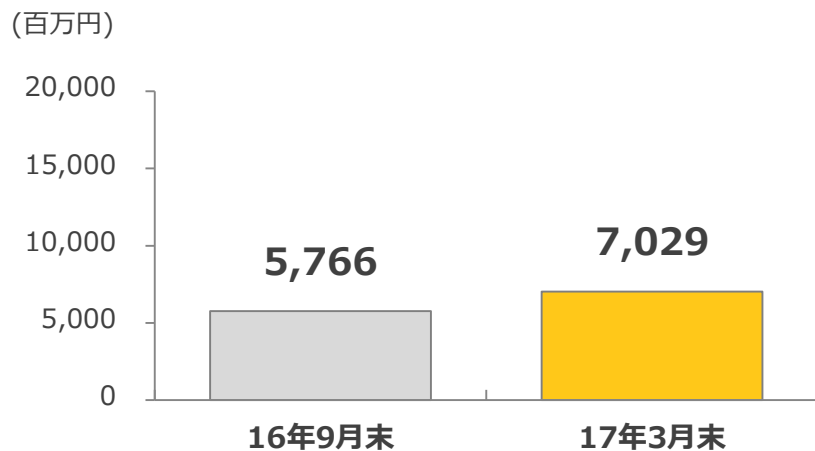
流動資産



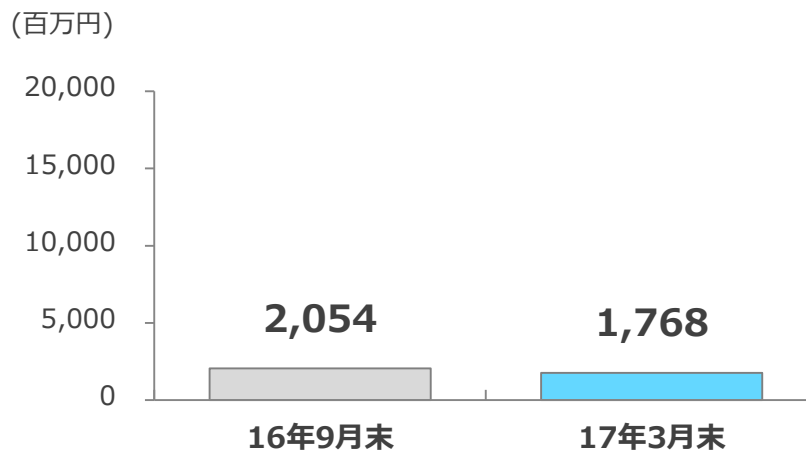
流動負債



固定資産



固定負債



連結B/S (1) 資産の部

(百万円)

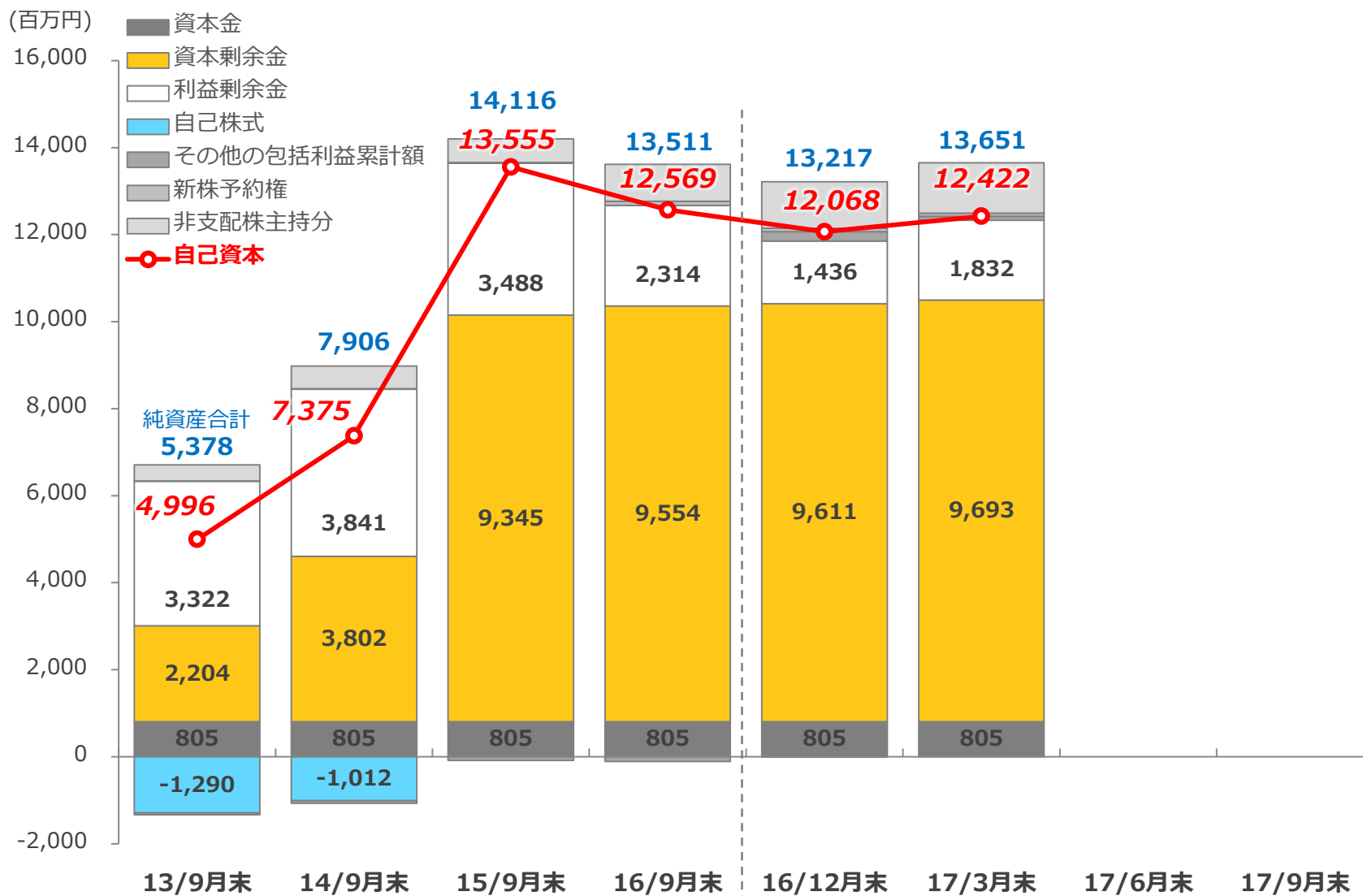
	2016年9月末	2017年3月末	増減額	摘要
資産の部	19,117	20,796	+1,678	
流動資産	13,333	13,723	+389	
現金及び預金	8,723	8,090	▲632	配当金の支払い等による減少
受取手形及び売掛金	3,642	4,369	+726	派遣先現場数の増加による増加
繰延税金資産	181	223	+41	
預け金	335	432	+97	
貸倒引当金	▲21	▲22	▲0	
固定資産	5,766	7,029	+1,263	
有形固定資産	1,352	1,478	+125	
建物及び構築物	582	623	+40	
土地	702	702	-	
建設仮勘定	-	74	+74	
無形固定資産	1,220	1,361	+140	
のれん	1,175	1,213	+38	子会社の増加による増加
ソフトウェア	40	139	+98	IT関連事業連結による増加
投資その他の資産	3,193	4,189	+996	
投資有価証券	1,566	2,528	+962	関連会社の増加等による増加
繰延税金資産	115	82	▲32	
差入敷金保証金	375	439	+64	
投資不動産	1,105	1,102	▲3	
貸倒引当金	▲33	34	▲1	

連結B/S (2) 負債・純資産の部

(百万円)

	2016年9月末	2017年3月末	増減額	摘要
負債の部	5,606	7,144	+1,538	
流動負債	3,551	5,376	+1,824	
買掛金	11	20	+9	
短期借入金	100	1,038	+938	運転資金の借入による増加
1年内返済予定の長期借入金	791	809	+18	
未払金	330	395	+64	
未払法人税等	252	670	+418	
未払費用	1,057	1,208	+150	
賞与引当金	381	455	+73	
固定負債	2,054	1,768	286	
長期借入金	1,644	1,261	▲383	
繰延税金負債	-	36	+36	
退職給付に係る負債	258	272	+14	
純資産の部	13,511	13,651	+140	
株主資本	12,674	12,330	▲343	
資本金	805	805	-	
資本剰余金	9,554	9,693	+138	連結子会社の増加による増加
利益剰余金	2,314	1,832	▲482	FY17/Q1純利益 - FY16期末配当
その他の包括利益累計額	▲105	91	+196	
その他有価証券評価差額金	▲96	98	+194	
新株予約権	95	73	▲21	
少数株主持分	846	1,155	+309	連結子会社の増加による増加

連結B/S (3) 自己資本推移



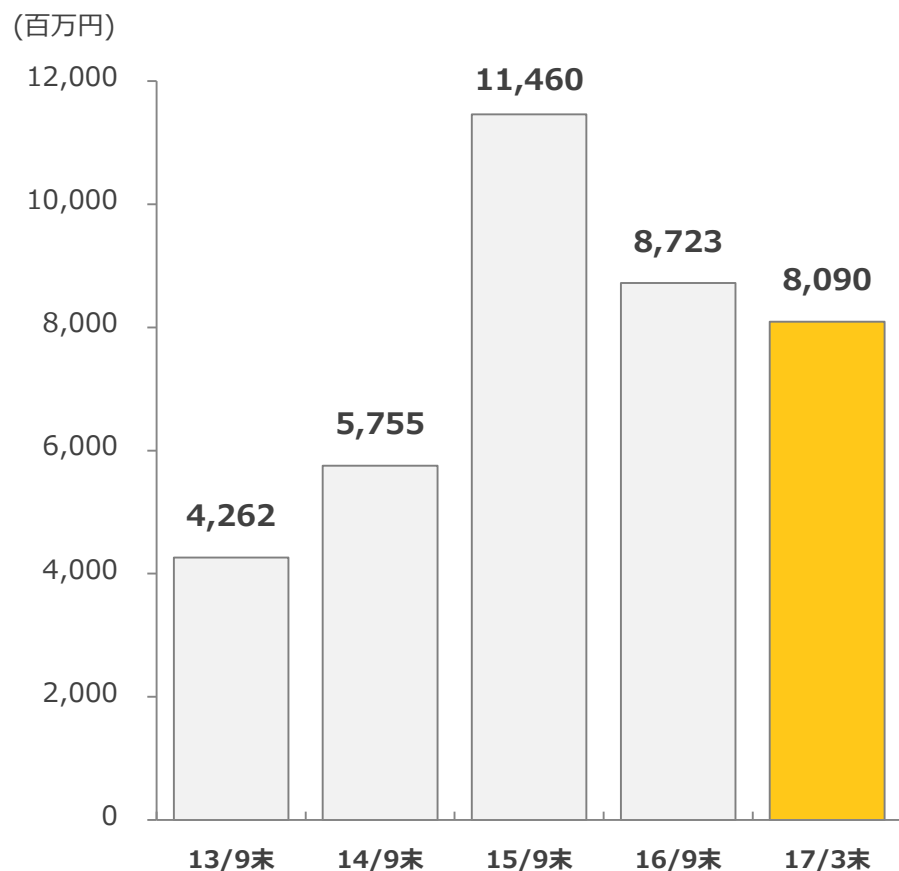
※ 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権

FY2017

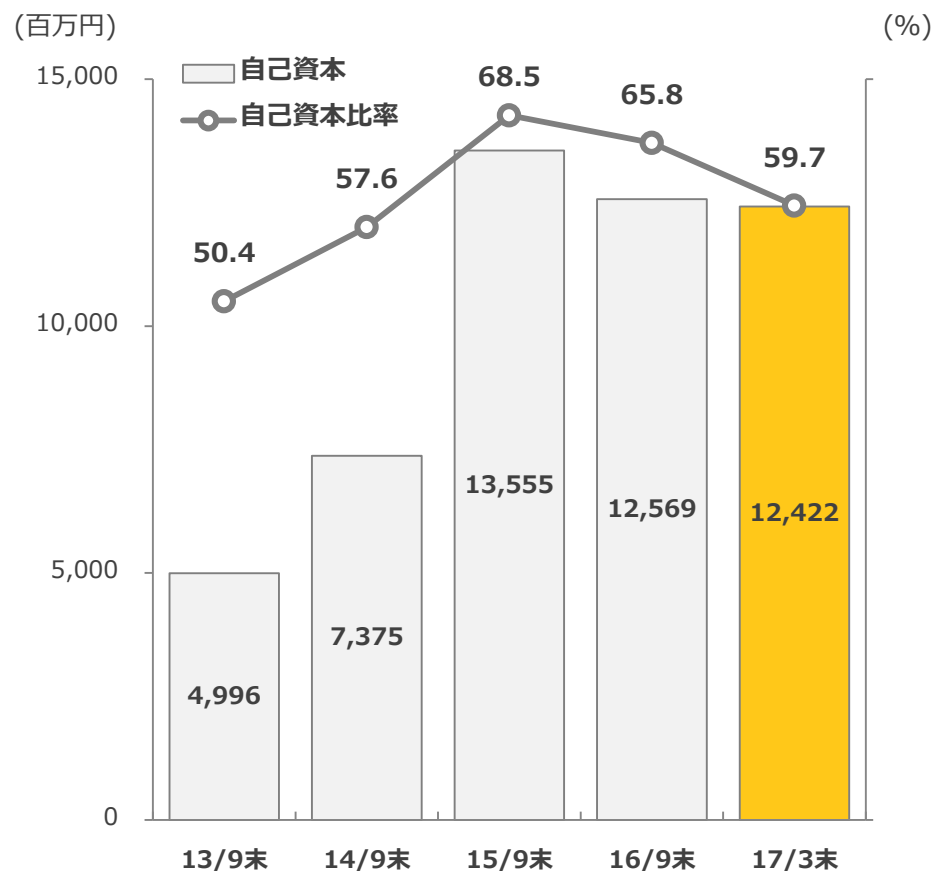
財務指標

財務指標（1）手元流動性・自己資本

手元流動性

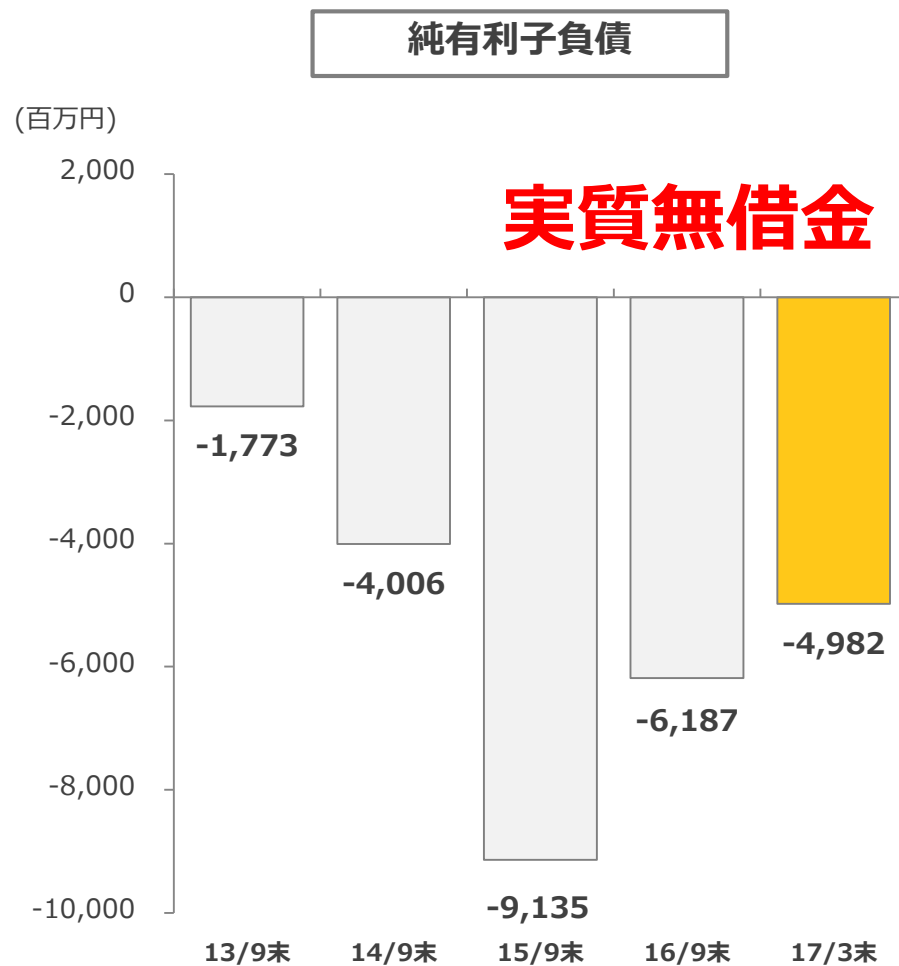
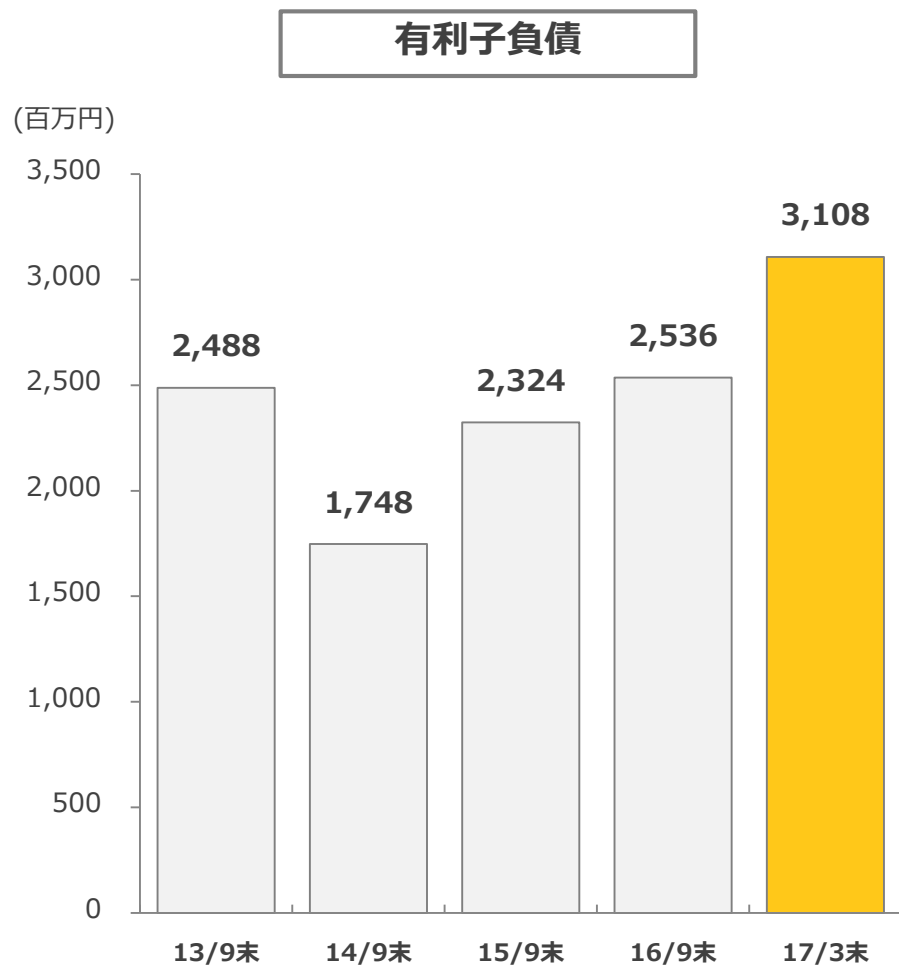


自己資本



- ※ 1. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券
- 2. 自己資本 = 純資産 - 少数株主持分 - 新株予約権
- 3. 自己資本比率 = 自己資本 ÷ 総資産

財務指標（2）有利子負債

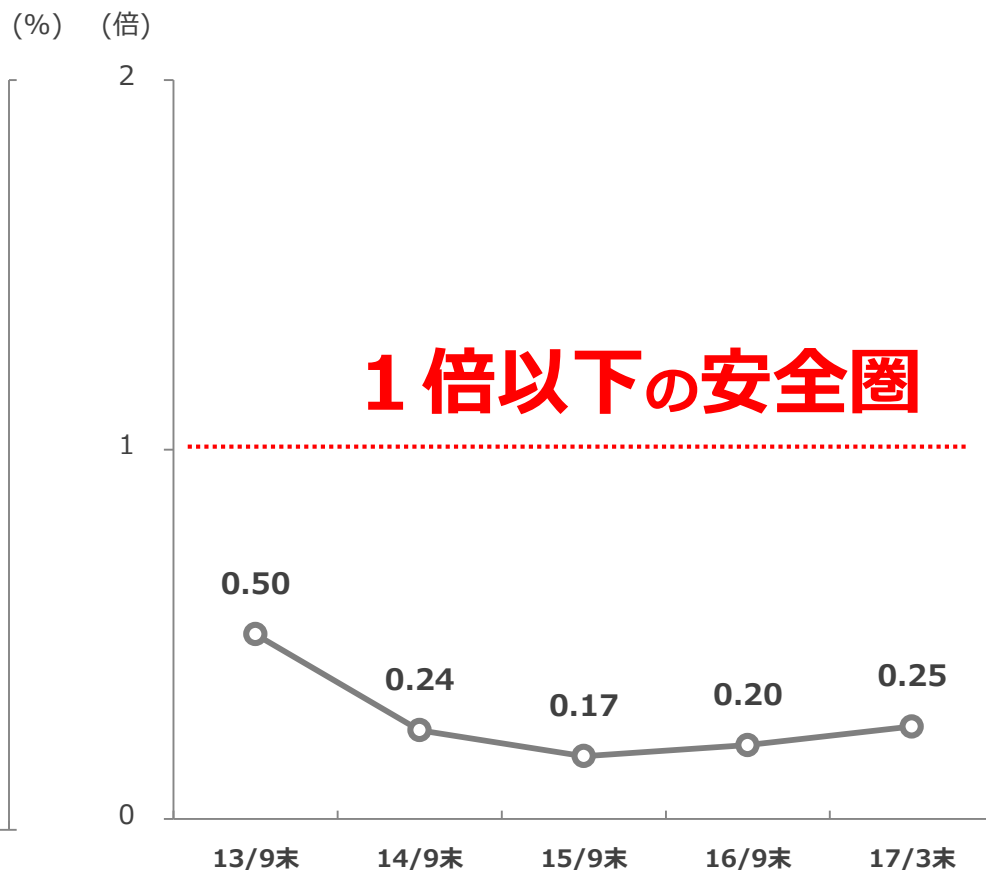
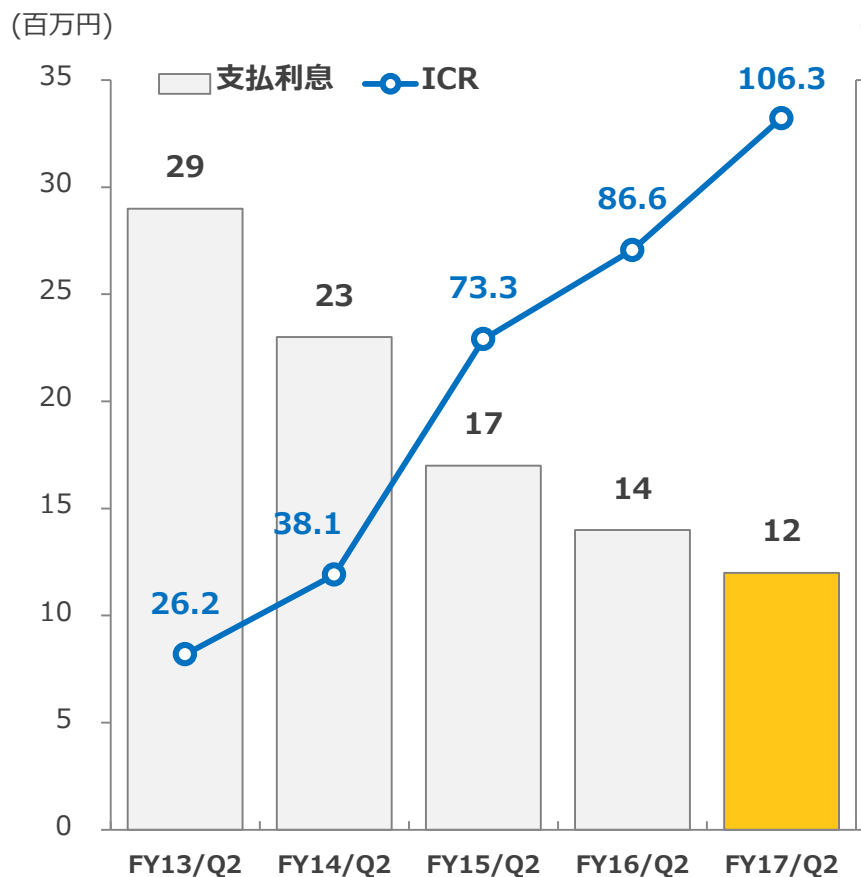


- ※ 1. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債(リース負債含まず)
- 2. 純有利子負債 = 有利子負債 - 手元流動性
- 3. 手元流動性 = 現金及び預金 + 流動資産に含まれる有価証券

財務指標 (3) ICR・DER

ICR

DER



- ※ 1. インタレスト・カバレッジ・レシオ (ICR) = 事業利益 ÷ 支払利息
- 2. 事業利益 = 営業利益 + 受取利息 + 受取配当金 + 持分法による投資損益
- 3. D/Eレシオ (DER) = 有利子負債 ÷ 自己資本
- 4. 有利子負債 = 短期借入金 + 長期借入金 + 一年以内返済予定長期借入金 + 社債(リース負債含まず)

財務指標 サマリー

(百万円)

	'16年9月末	'17年3月末	増減
自己資本	12,569	12,422	▲147
自己資本比率	65.8%	59.7%	▲6.0pt.
手元流動性	8,723	8,090	▲632
有利子負債	2,536	3,108	+572
D/Eレシオ	0.20倍	0.25倍	+0.05pt.

セグメント別概要

建築技術者派遣事業

TOPIC

1. **21四半期連続 2桁増収**
2. **派遣単価 前年比 5%改善**
3. **定着率 前年比 7pt.改善**

売上構成 4 指標

技術者数

×

稼働率

×

稼働時間

×

派遣単価



売上高

技術者数（1）採用実績

- 1～3月度も計画値を上回り、好調を維持
- 4月度も230人以上の入社となり2,000人以上が視野に

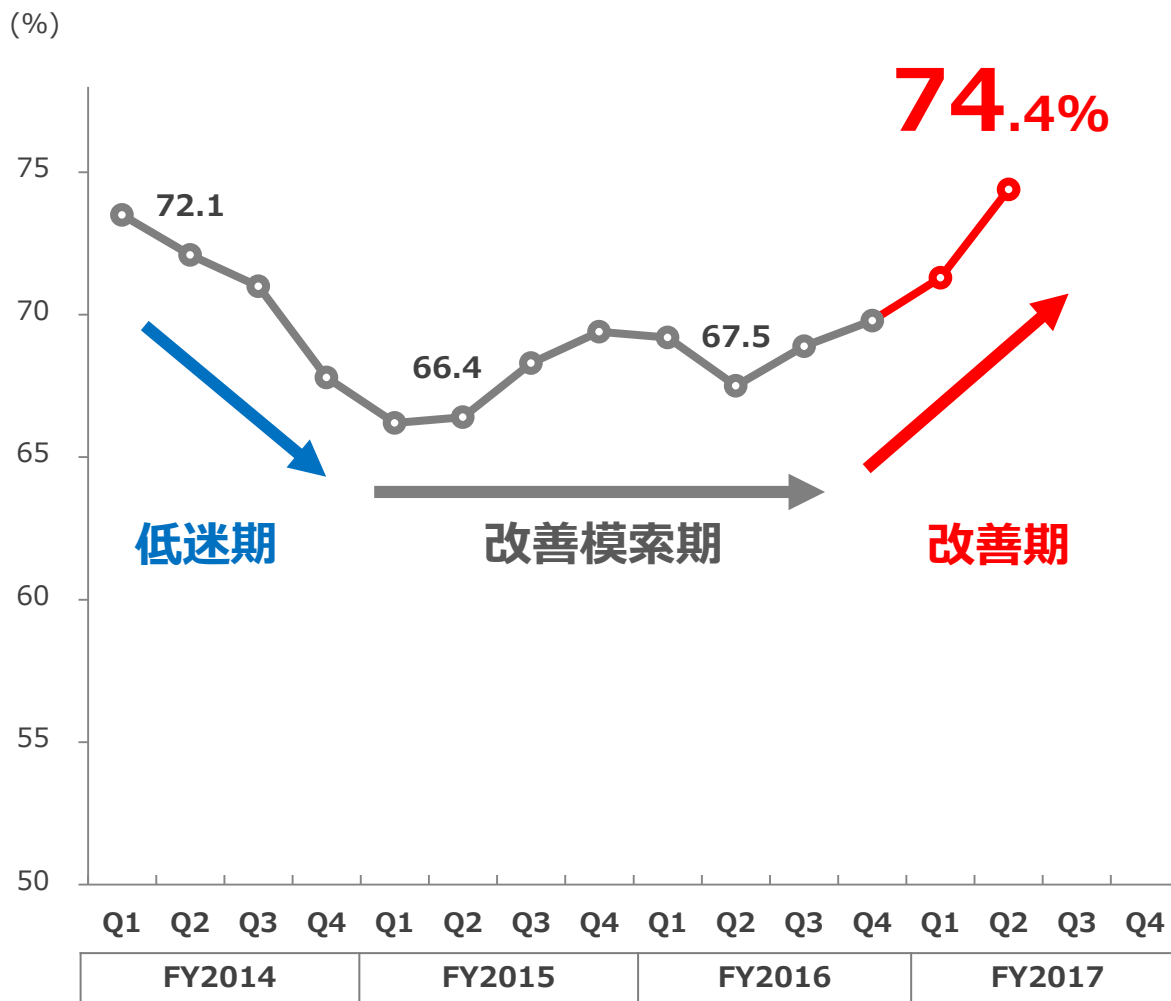
(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY17 採用計画	500			500			1,000
FY17 採用実績	553			602			1,155
計画差異	+53			+102			+155
FY16 採用実績	458			460			918

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY17 採用計画	500			500			1,000	2,000
FY17 採用実績	230	残 270						
計画差異								
FY16 採用実績	532			568			1,100	2,018

技術者数（2） 定着率の推移

- 継続的な退職防止策で3年半ぶりに74%超に改善
- 4月度以降も改善傾向継続



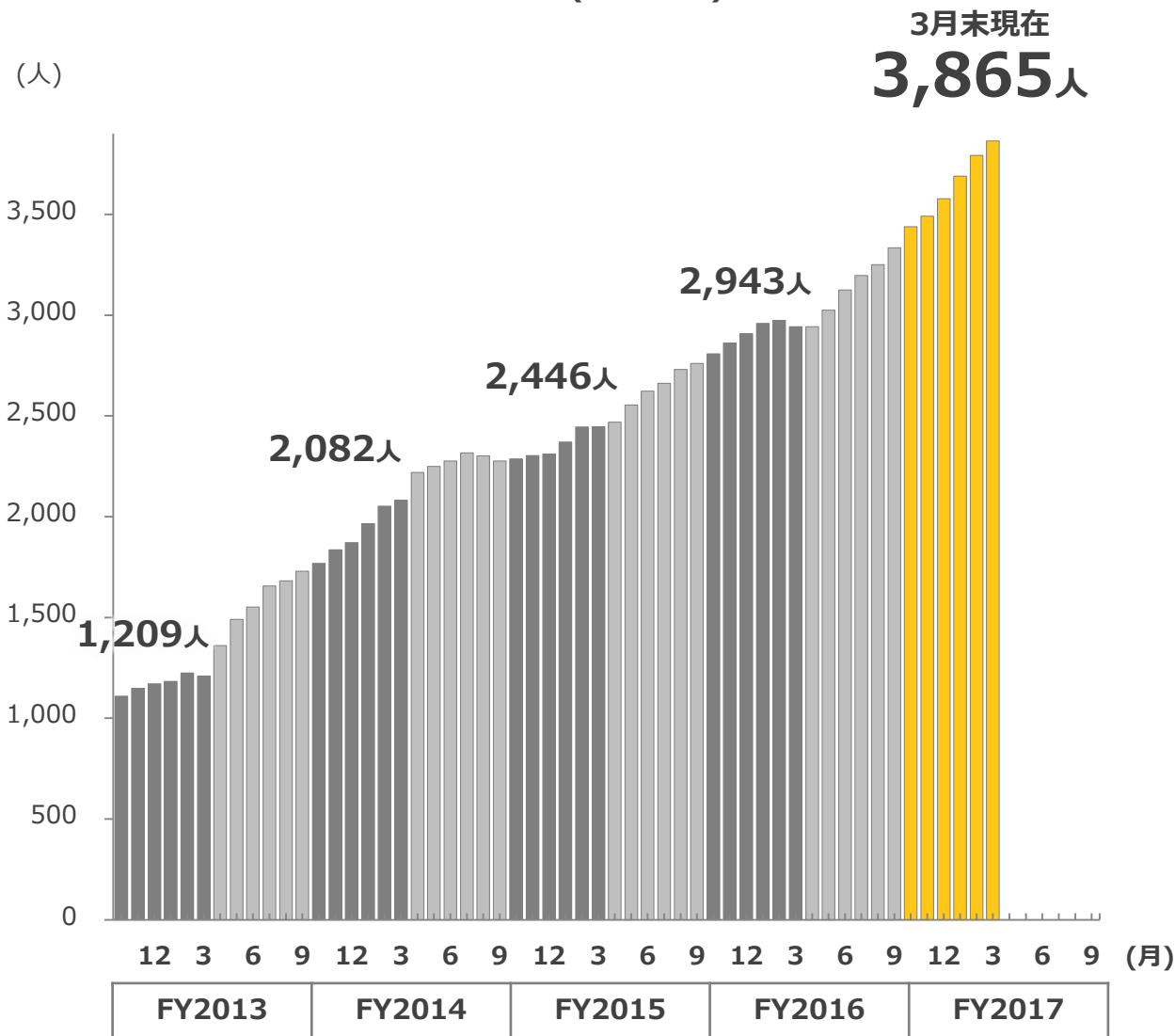
平均定着率
6ヶ月平均 (10~3月)

FY	定着率	YoY
FY14/Q2	72.8%	YoY
FY15/Q2	66.3%	▲6.5pt.
FY16/Q2	68.4%	+2.0pt.
FY17/Q2	72.9%	+4.5pt.

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

技術者数 (3) 在籍人数の推移

■ 前年同月末比 922人増加 (+31.3%)



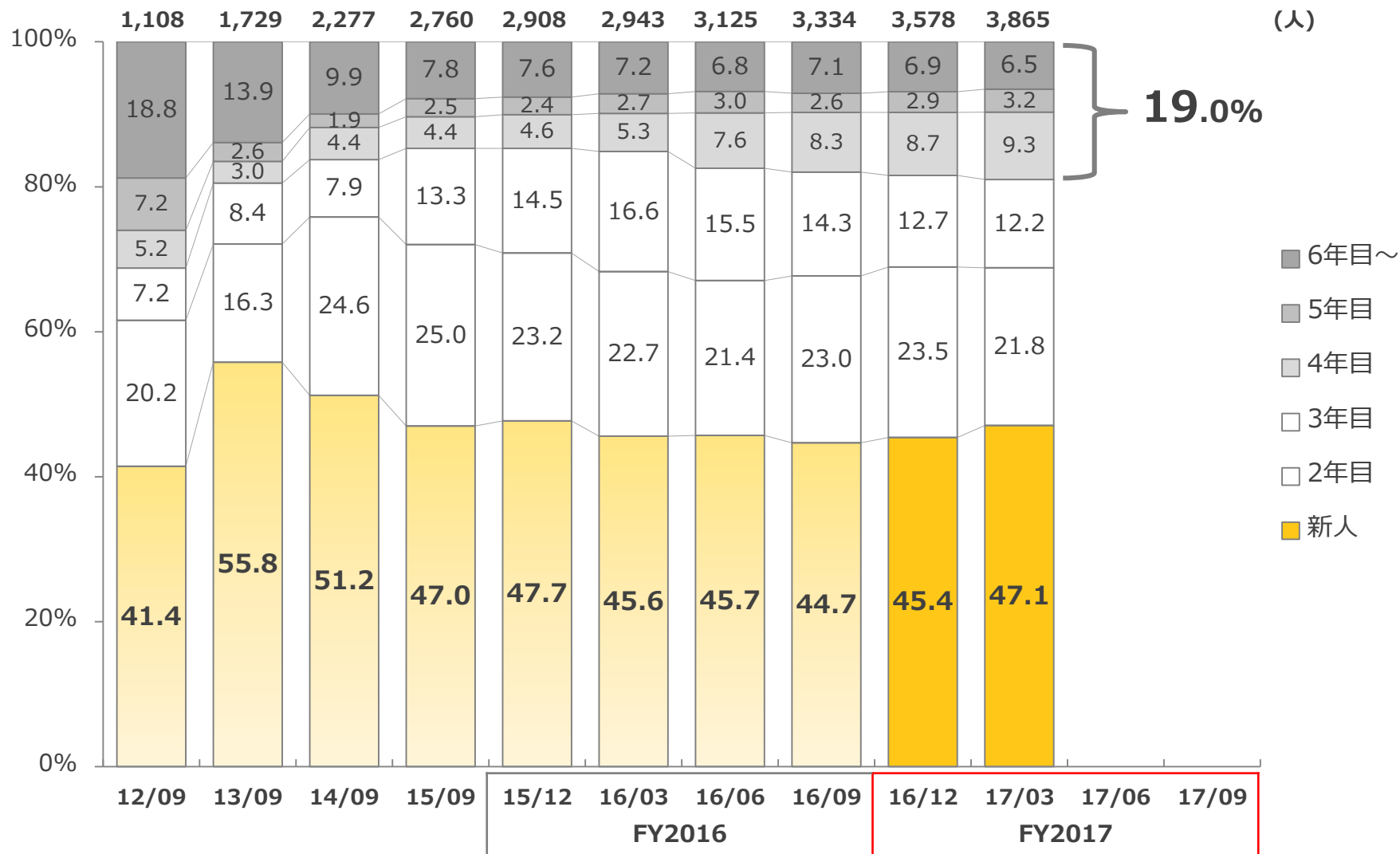
平均技術者数
6ヶ月平均 (10~3月)

FY	人数	YoY
FY13/Q2	1,174人	
FY14/Q2	1,929人	+64.3%
FY15/Q2	2,360人	+22.4%
FY16/Q2	2,909人	+23.2%
FY17/Q2	3,642人	+25.2%

※ 各月末技術者数

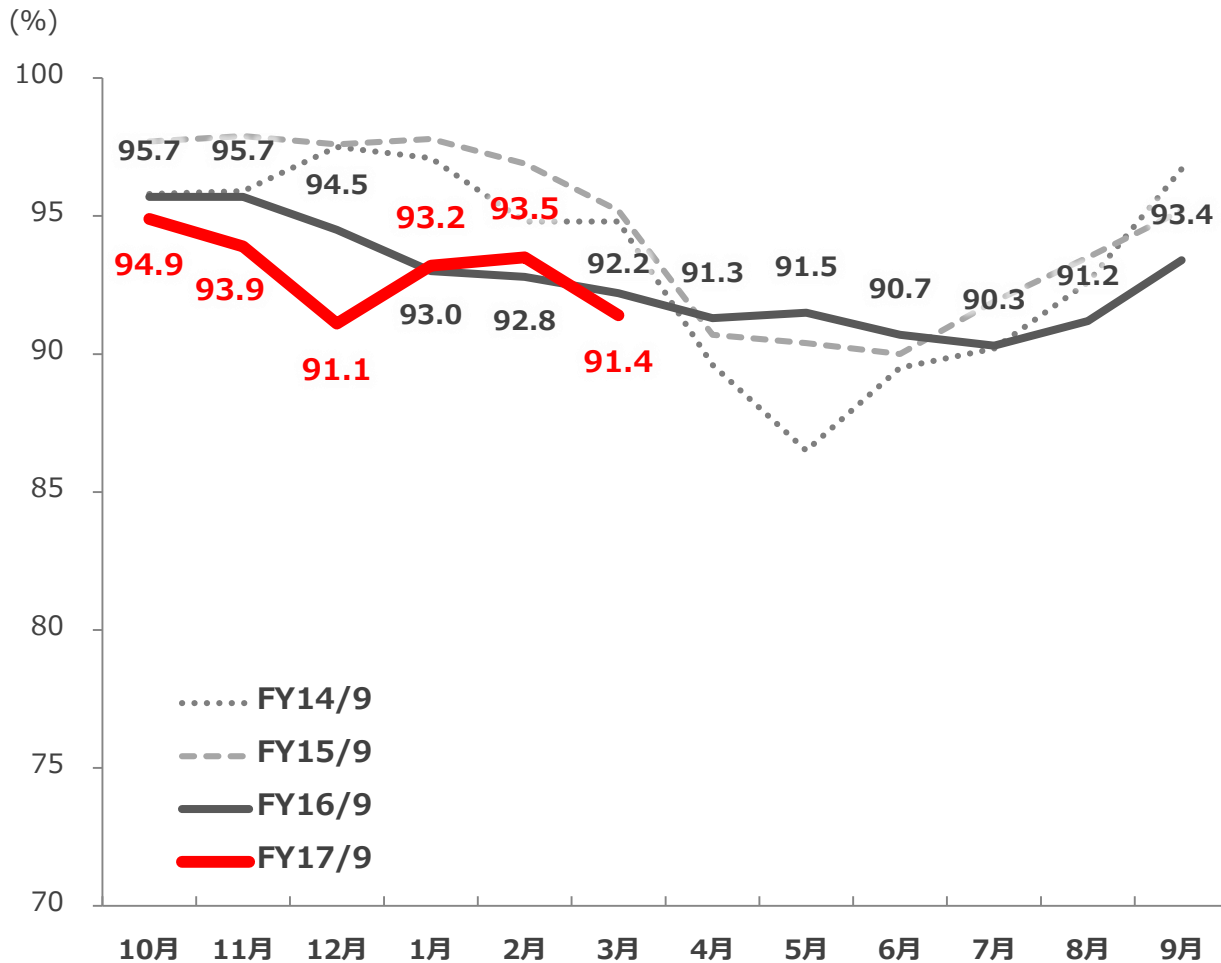
技術者数（４） 在籍年数別の割合

■ 定着率上昇から新人比率微増も経験4年以上の技術者割合が順調に拡大



稼働率の推移

■ 採用が好調のため稼働率低下も90%以上を維持



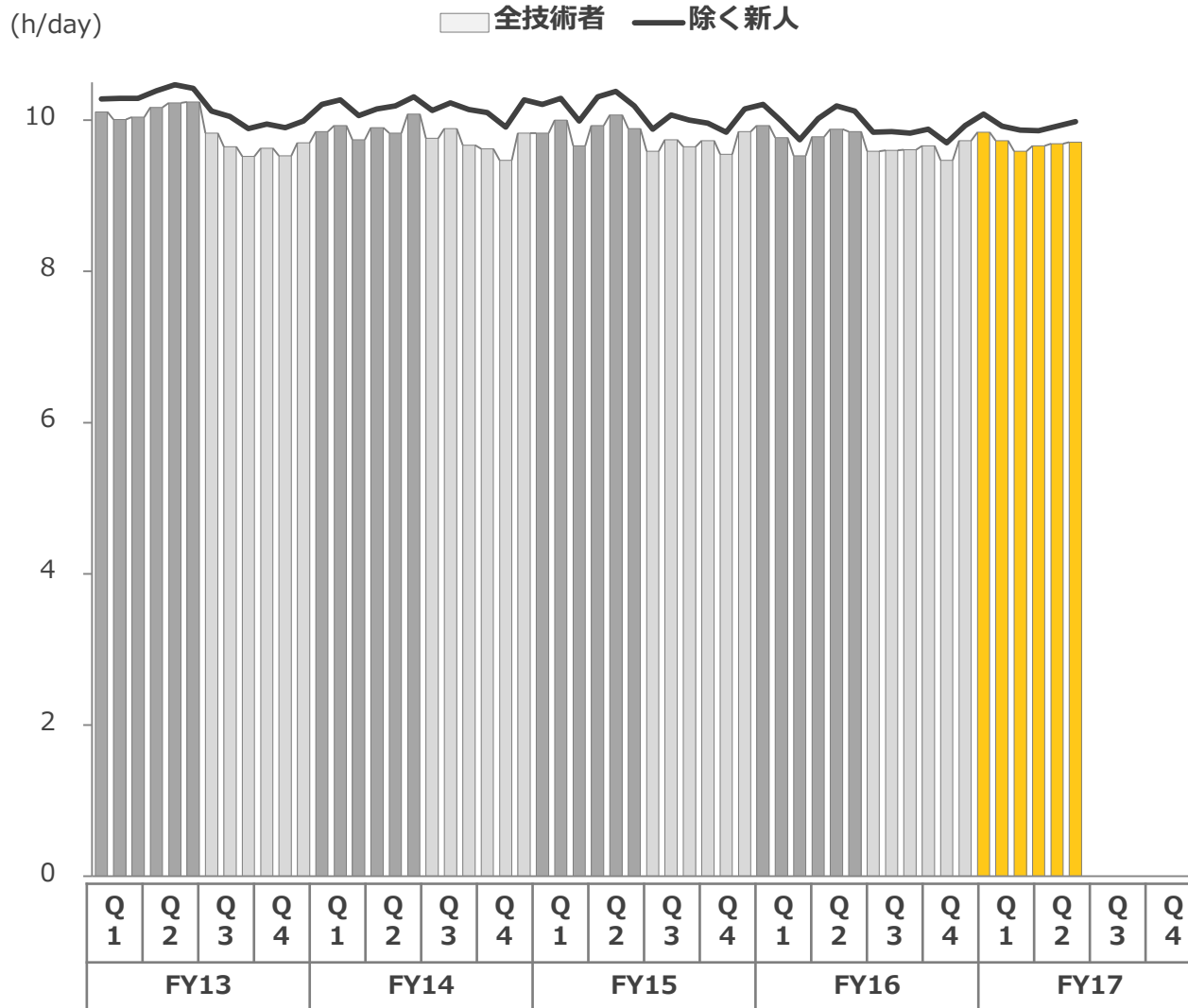
稼働率
6ヶ月平均 (10~3月)

FY14/Q2	96.0%	YoY
FY15/Q2	97.2%	+1.2pt.
FY16/Q2	94.0%	▲3.2pt.
FY17/Q2	93.0%	▲1.0pt.

Q1	Q2	Q3	Q4
----	----	----	----

稼働時間の推移

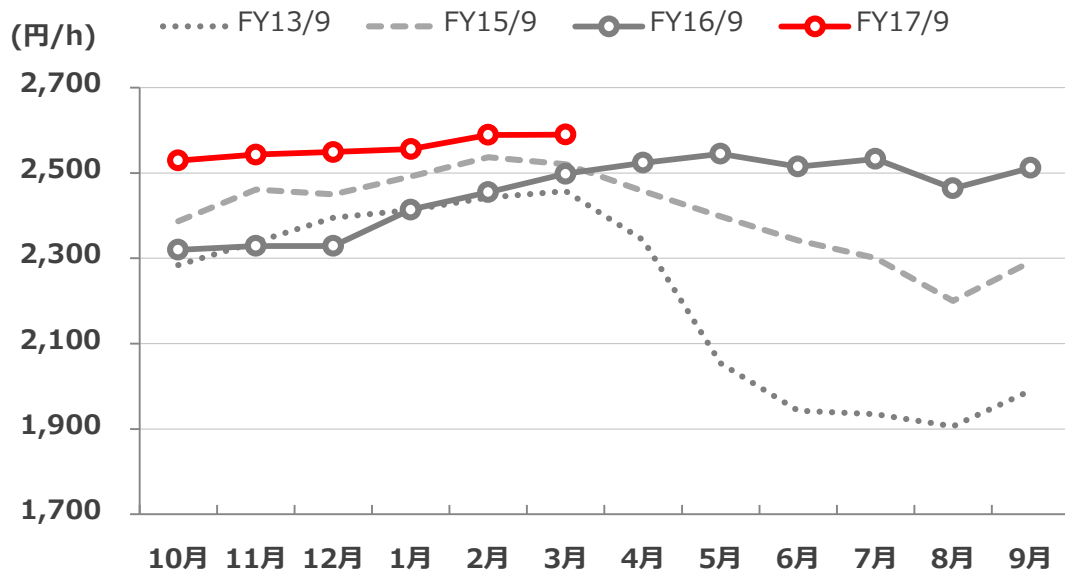
■ 「働き方改革」などの労務管理意識の高まりにより稼働時間は減少傾向



全技術者 稼働時間
6ヶ月平均 (10~3月)

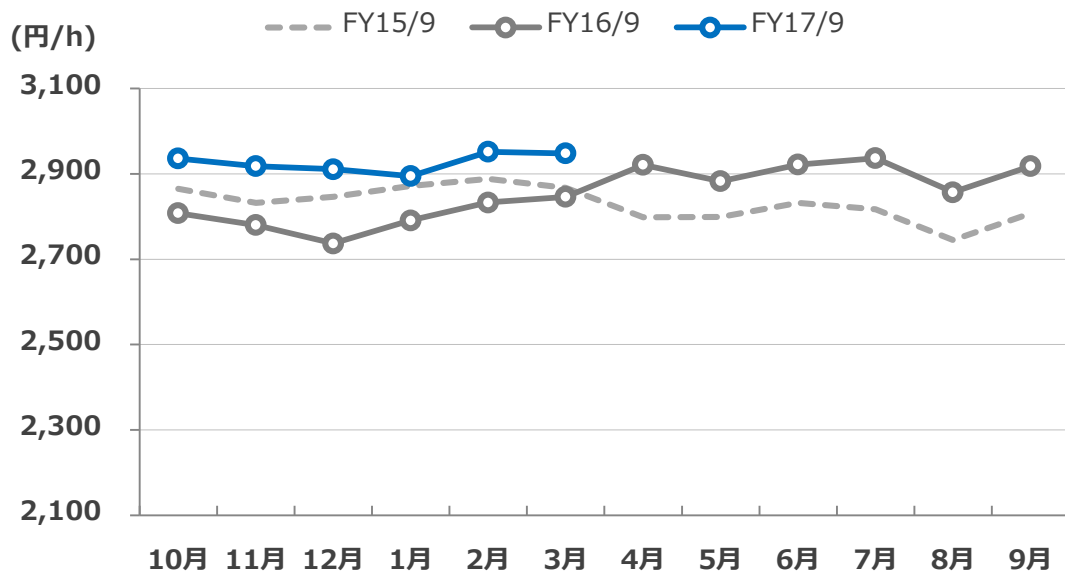
FY13/Q2	10.13h	YoY
FY14/Q2	9.89h	▲2.4%
FY15/Q2	9.90h	▲0.1%
FY16/Q2	9.79h	▲1.1%
FY17/Q2	9.70h	▲0.9%

派遣単価（１）新人・2年目の推移



新人のみ
6ヶ月平均 (10~3月)

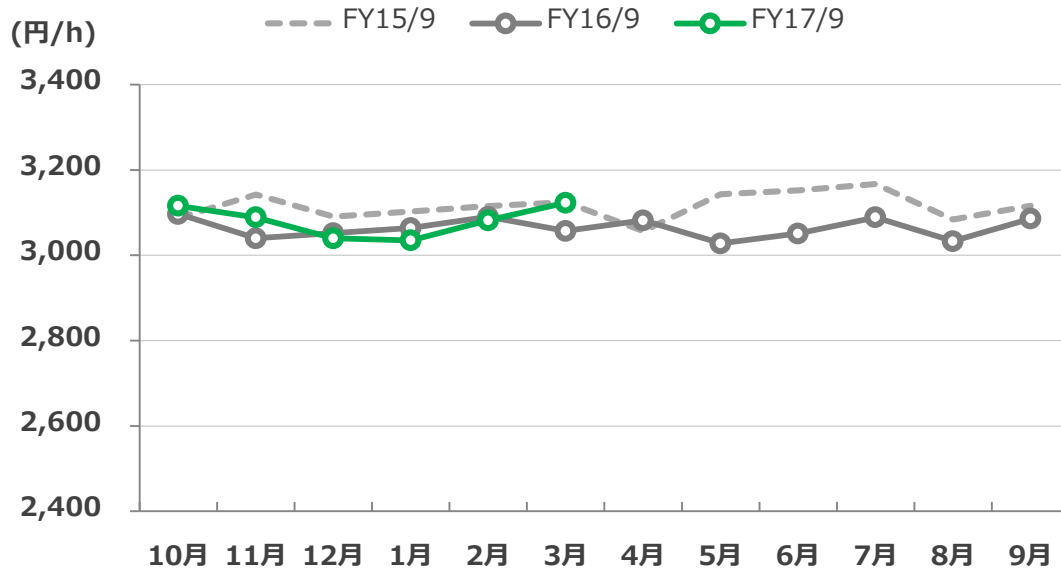
年次	単価 (円/h)	YoY
FY13/Q2	2,388	
FY15/Q2	2,475	+3.6%
FY16/Q2	2,391	▲3.4%
FY17/Q2	2,559	+7.0%



2年目のみ
6ヶ月平均 (10~3月)

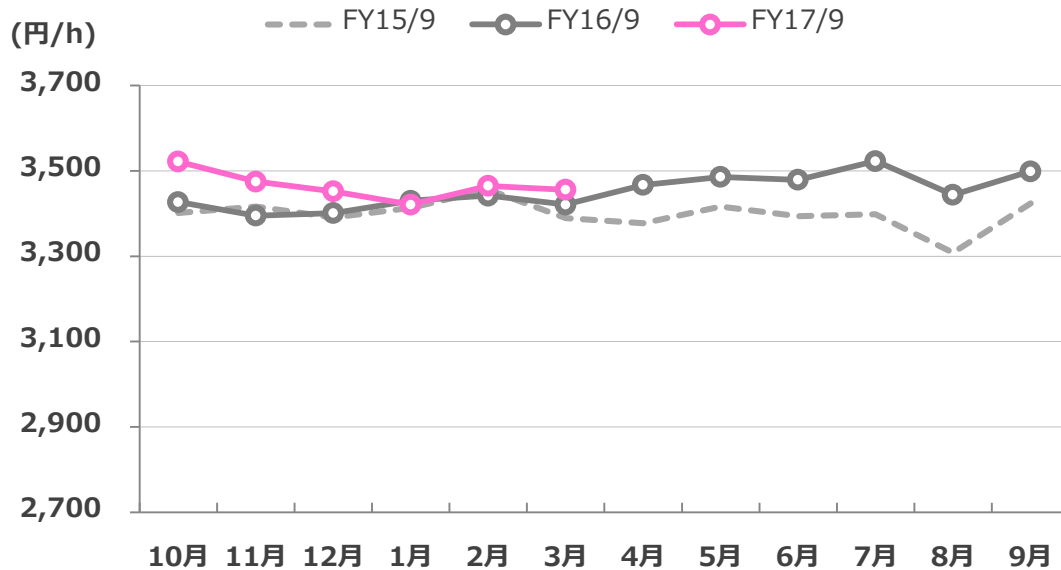
年次	単価 (円/h)	YoY
FY15/Q2	2,862	
FY16/Q2	2,799	▲2.2%
FY17/Q2	2,927	+4.6%

派遣単価（2）3年目・4年目以降の推移



3年目のみ
6ヶ月平均 (10~3月)

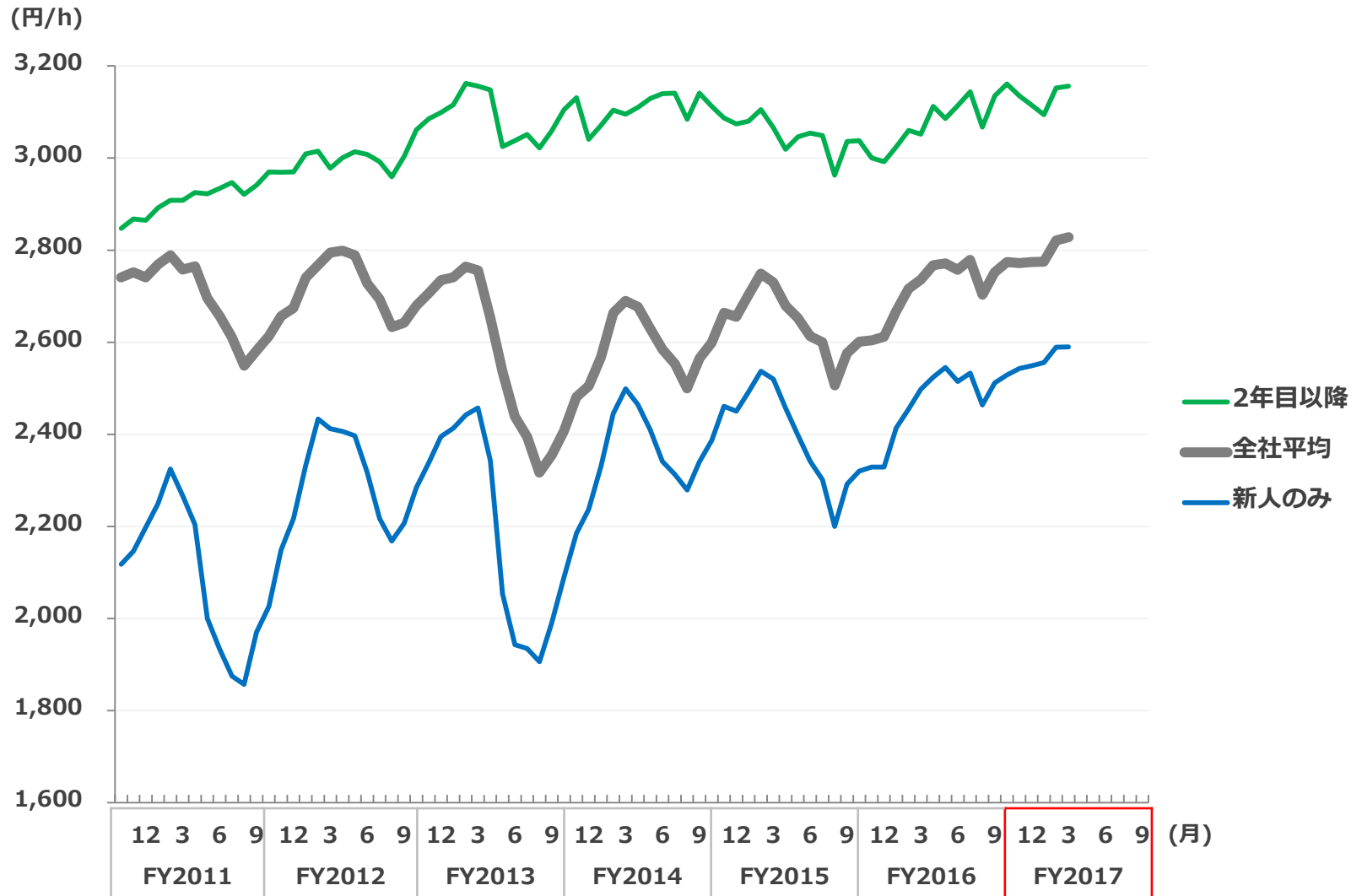
FY	単価 (円/h)	YoY
FY15/Q2	3,111	YoY
FY16/Q2	3,067	▲1.4%
FY17/Q2	3,081	+0.5%



4年目以降
6ヶ月平均 (10~3月)

FY	単価 (円/h)	YoY
FY15/Q2	3,411	YoY
FY16/Q2	3,419	+0.2%
FY17/Q2	3,465	+1.3%

派遣単価 (3) 中期推移



全社平均 (Q2/6ヶ月)	2,758円	2,708円	2,730円	2,552円	2,683円	2,656円	2,791円
	YoY	▲1.8%	+0.8%	▲6.5%	+5.1%	▲1.0%	+5.1%

累計 売上構成 4 指標 サマリー

全技術者 6ヶ月平均 (10~3月)

	FY16/Q1-Q2 (累計)	FY17/Q1-Q2 (累計)	増減	増減率
技術者数	2,909人	3,642人	+733人	+25.2%
稼働率	94.0%	93.0%	▲1.0pt.	—
稼働時間	9.79h	9.70h	▲0.09h	▲0.9%
派遣単価	2,656yen	2,791yen	+135yen	+5.1%

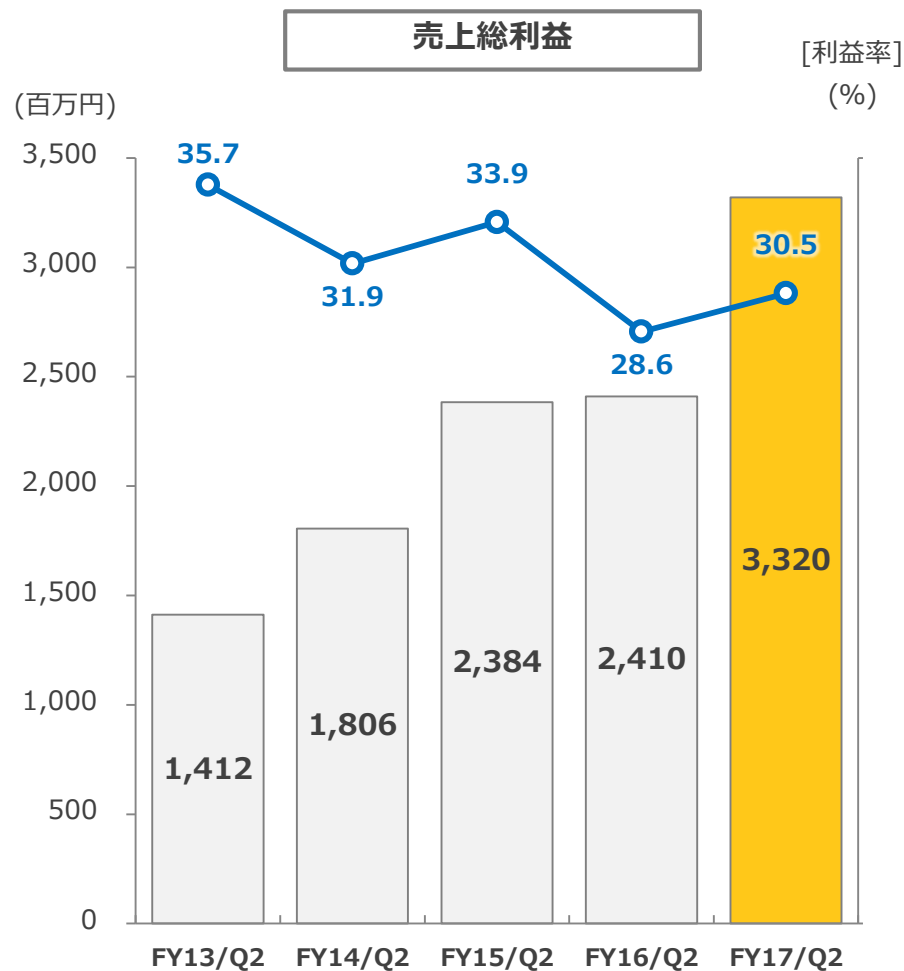
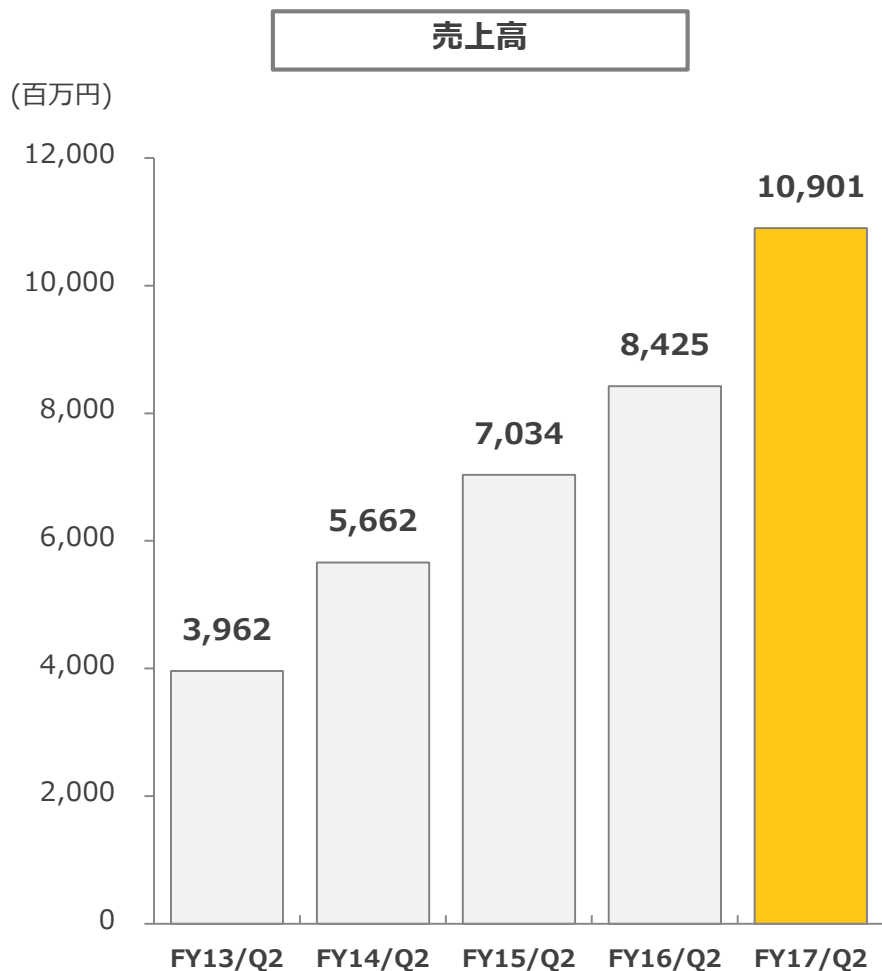
会計 売上構成4指標 サマリー

全技術者 **3ヶ月平均** (1~3月)

	FY16/Q2 (会計)	FY17/Q2 (会計)	増減	増減率
技術者数	2,959人	3,782人	+823人	+27.8%
稼働率	92.7%	92.7%	±0pt.	—
稼働時間	9.84h	9.69h	▲0.15h	▲1.5%
派遣単価	2,707yen	2,808yen	+101yen	+3.7%

単体P/L (1) 売上高・売上総利益 (累計)

- 売上高 ⇒ 積極採用+高定着率 → 27四半期連続で前年比増収 +30%
- 売上総利益 ⇒ 需給の逼迫で単価上昇 → 利益率30%超 +38%

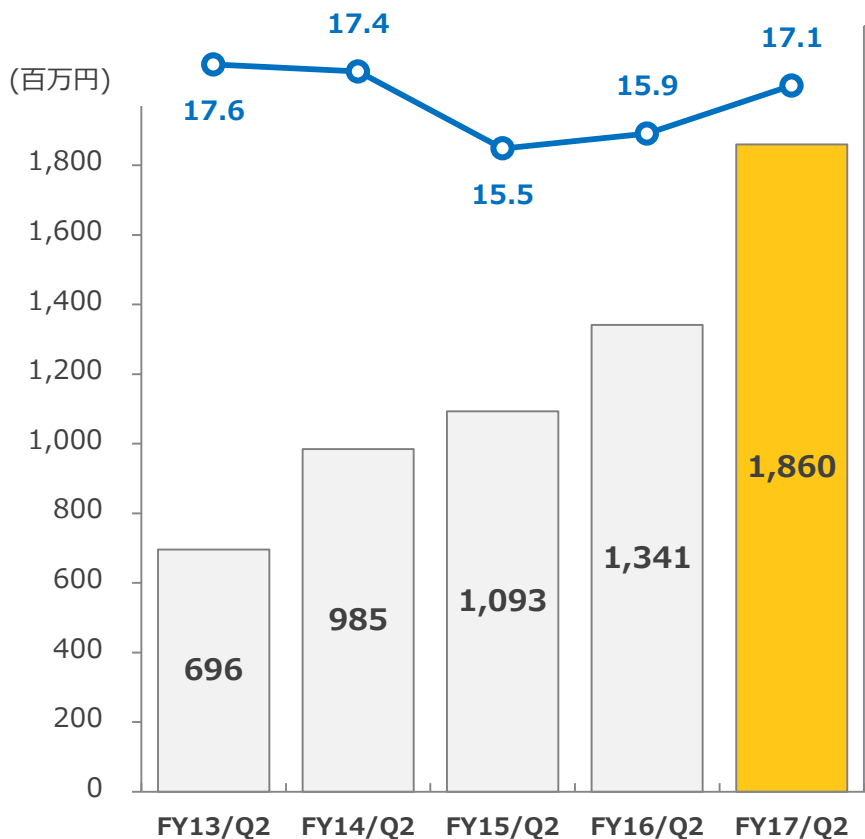


単体P/L (2) 販管費・営業利益 (累計)

- 販売費及び一般管理費 ⇒ 採用費(+246)および人件費の増加(+173) +39%
- 営業利益 ⇒ 売上総利益の改善で販管費増こなし大幅増益 +37%

販売費及び一般管理費

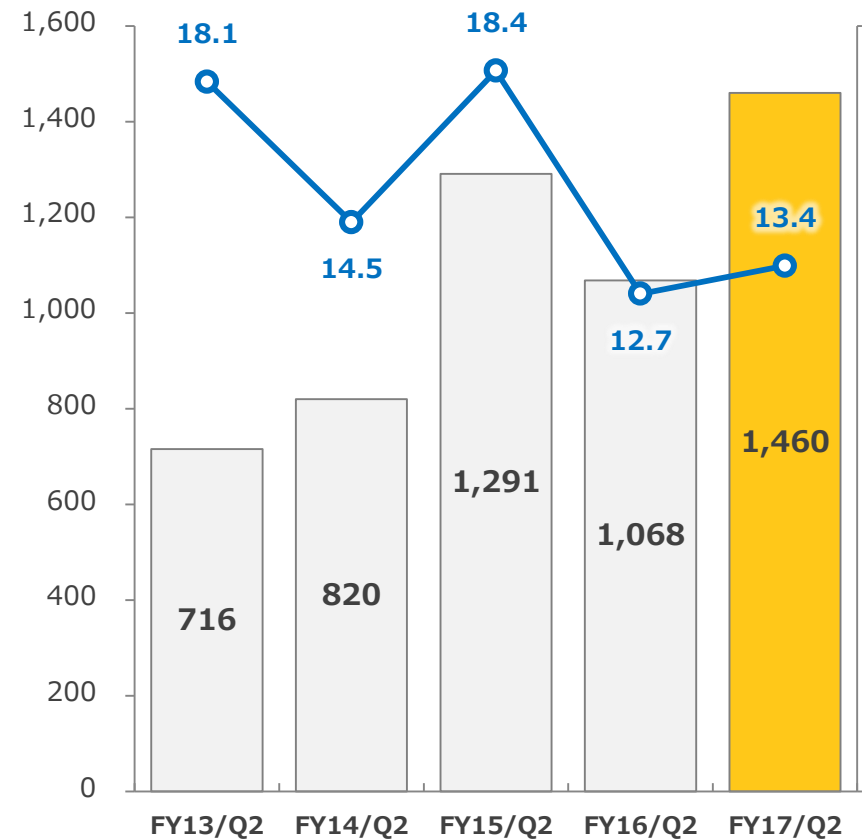
[売上比率]
(%)



営業利益

[利益率]
(%)

(百万円)



単体 P/L サマリー

(百万円)

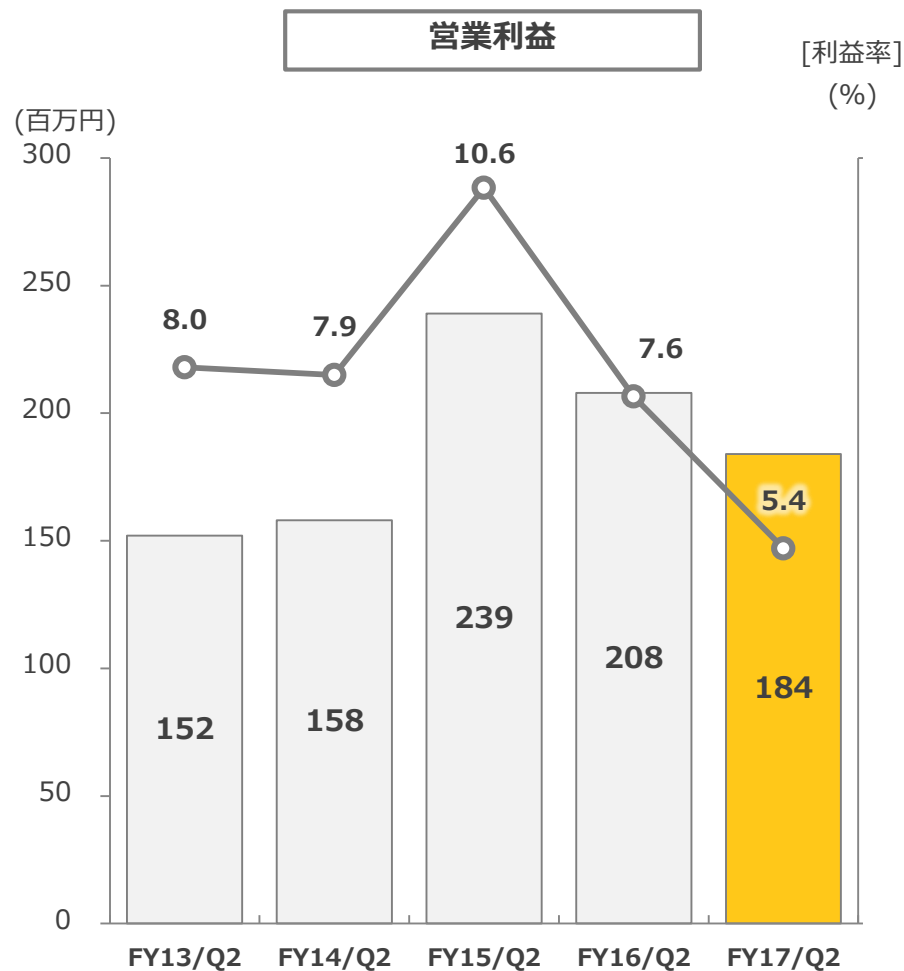
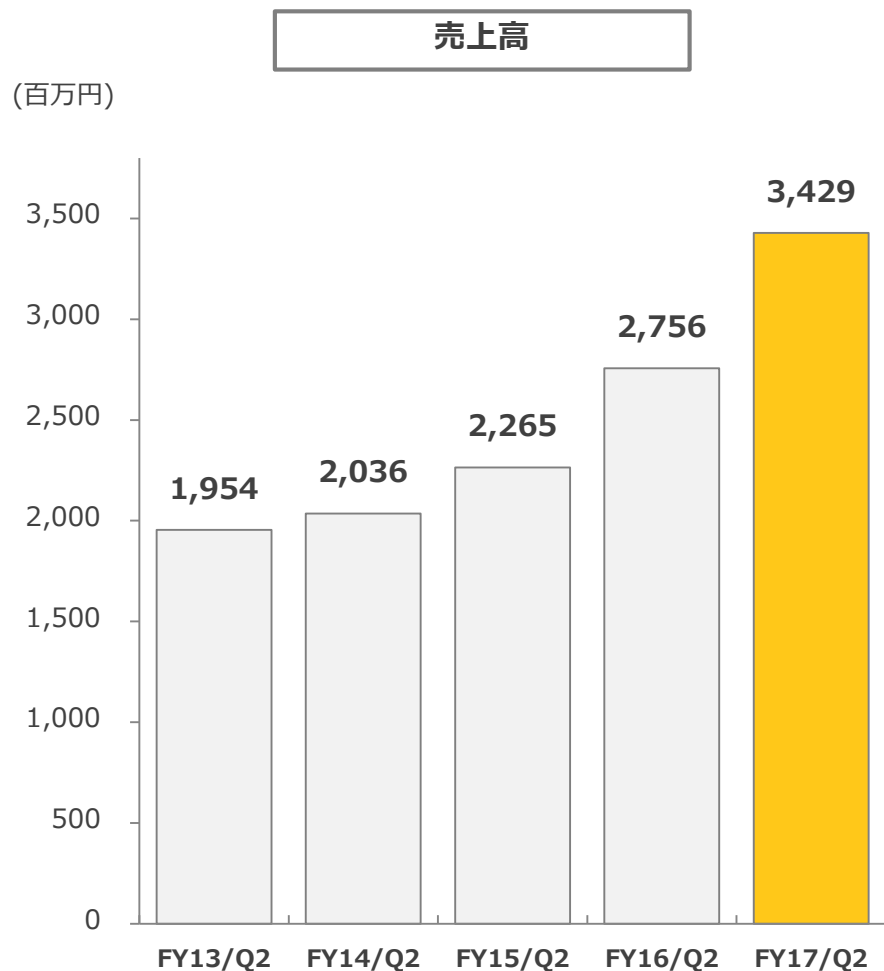
	FY16/Q2	FY17/Q2	増減額	増減率
売上高	8,425	10,901	+2,476	29.4%
売上総利益	2,410 (28.6%)	3,320 (30.5%)	+910	37.8%
販売費及び一般管理費	1,341 (15.9%)	1,860 (17.1%)	+518	38.6%
営業利益	1,068 (12.7%)	1,460 (13.4%)	+391	36.6%
経常利益	1,189 (14.1%)	1,655 (15.2%)	+465	39.1%
四半期純利益	878 (10.4%)	1,171 (10.7%)	+292	33.3%

※ () = 売上高比率

エンジニア派遣事業

エンジニア派遣事業 (1) サマリー

- 売上高 ⇒ 積極採用により稼働人数増加 24%増収
- 営業利益 ⇒ 売上総利益率25%維持も、採用+研修費増加で11%減益



エンジニア派遣事業（2）採用実績

- 今後の需要増加を見越し採用目標変更 675人→1,000人採用へ
- 4月度 147人採用と下半期堅調なスタート

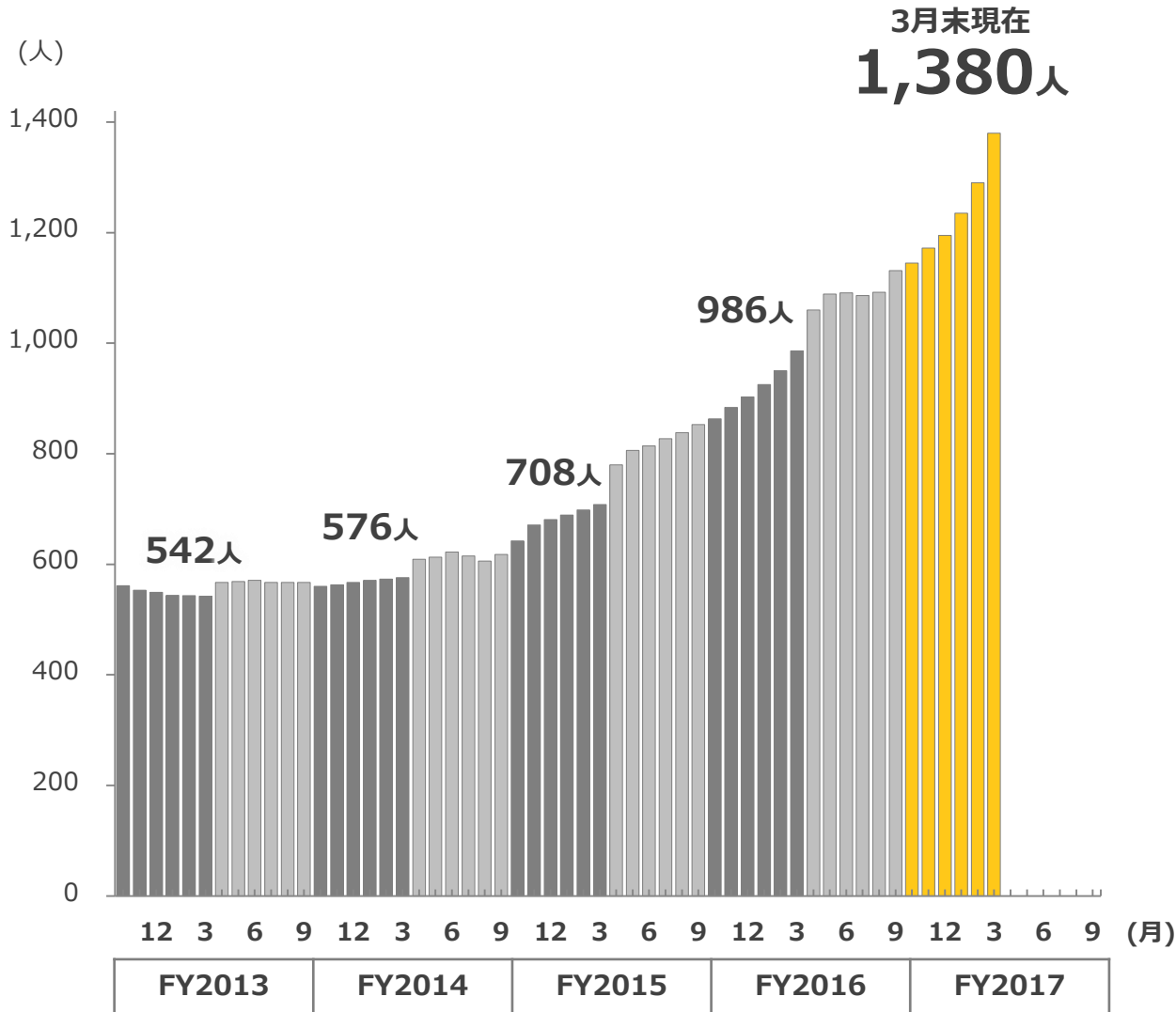
(単位：人)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY16 採用実績	88			110			198
FY17 採用実績	107			242			349
前年比	+19			+132			+151

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY16 採用実績	164			98			262	460
FY17 採用実績	147							
前年比								

エンジニア派遣事業 (3) 在籍人数の推移

■ 前年同月末比 394人増加 (+40.0%)



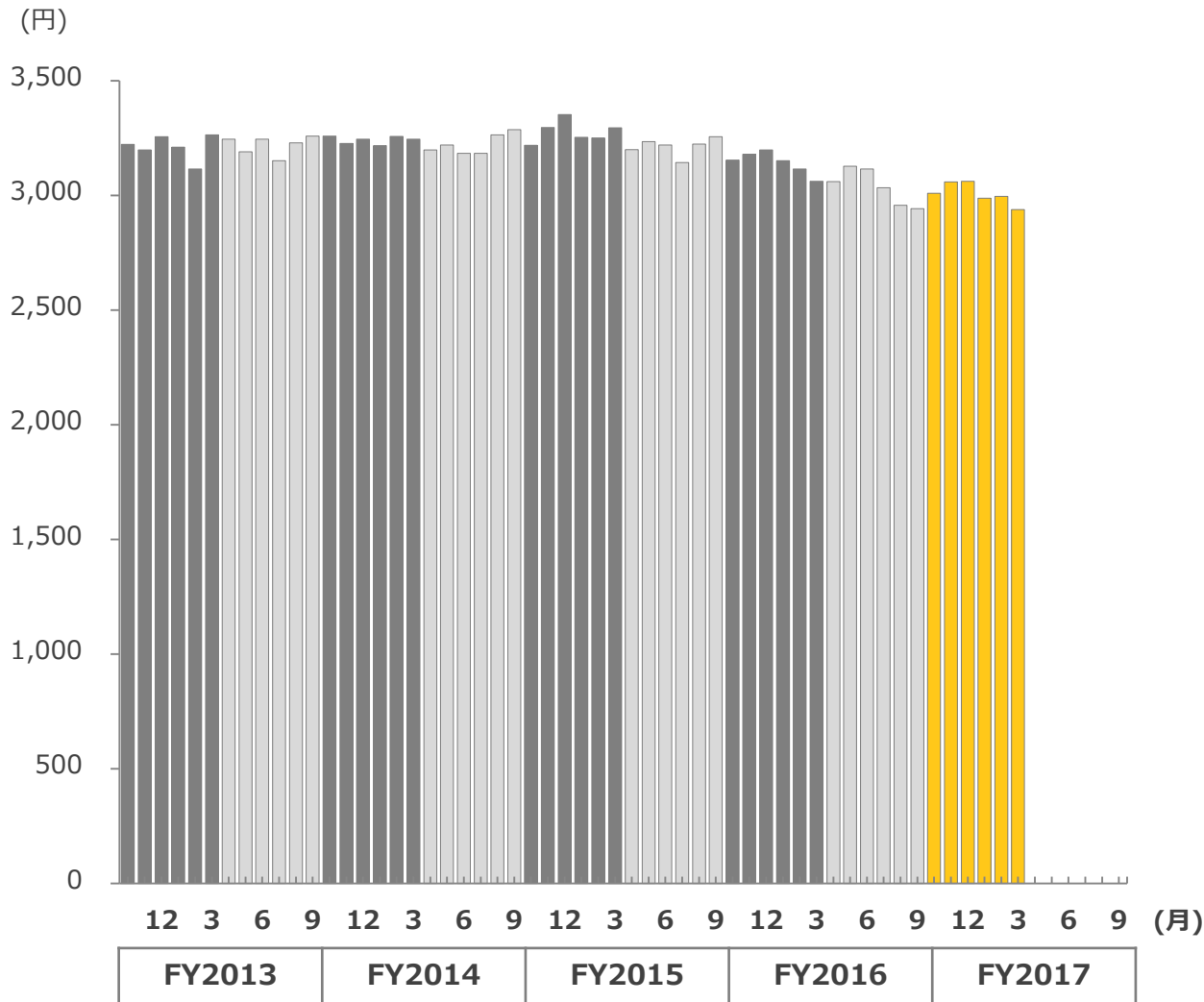
平均技術者数
6ヶ月平均 (10~3月)

FY	Quarter	Number of Engineers	YoY
FY13/Q2		549人	YoY
FY14/Q2		568人	+3.6%
FY15/Q2		682人	+19.9%
FY16/Q2		919人	+34.8%
FY17/Q2		1,236人	+34.6%

※ 各月末技術者数

エンジニア派遣事業（４）派遣単価の推移

■ 大量採用による若手エンジニアの増加により前年同期比 134円減少

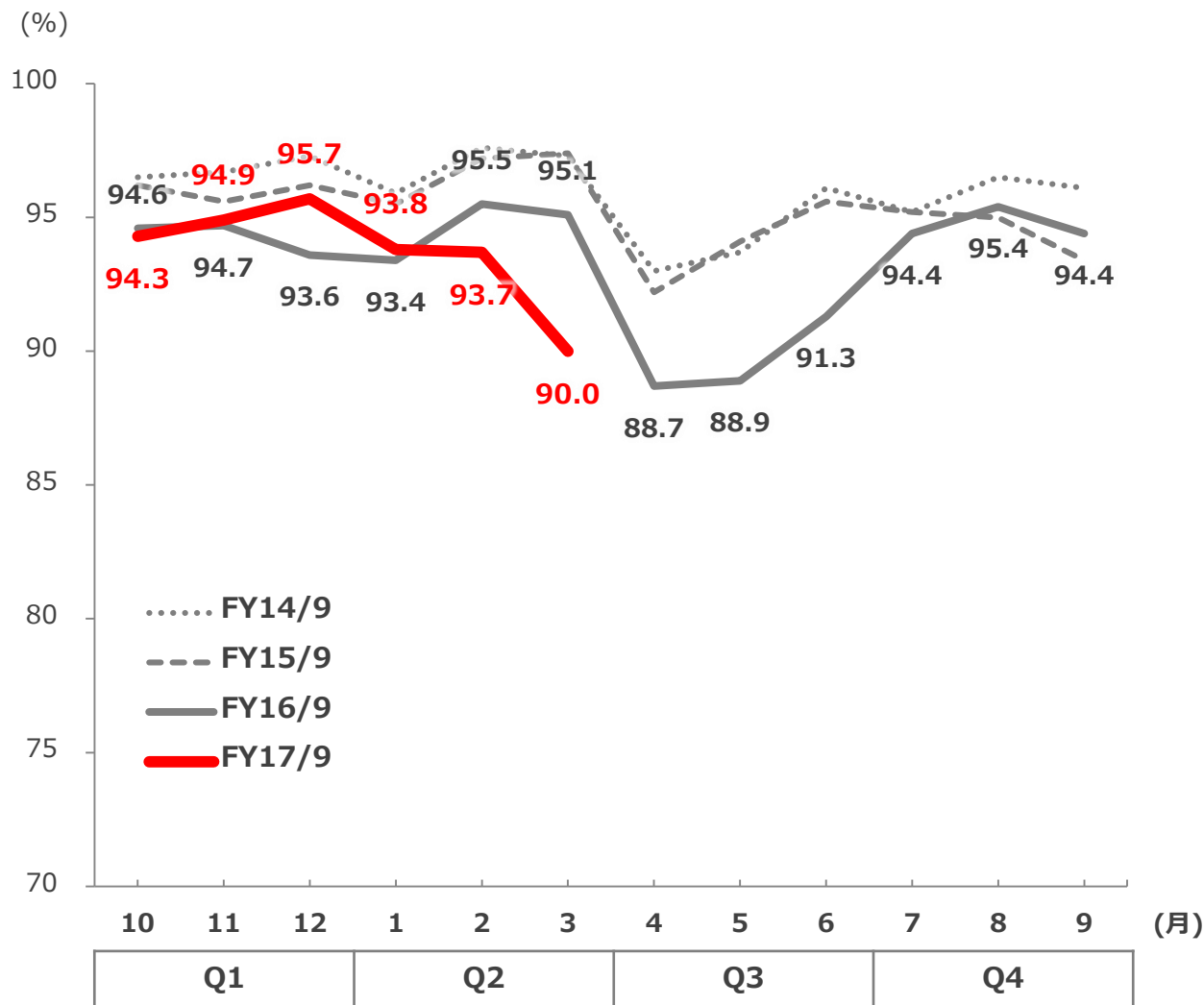


平均技術者数
6ヶ月平均 (10~3月)

年度	単価 (円)	YoY
FY13/Q2	3,212円	
FY14/Q2	3,242円	+0.9%
FY15/Q2	3,278円	+1.1%
FY16/Q2	3,143円	▲4.1%
FY17/Q2	3,009円	▲4.3%

エンジニア派遣事業（5）稼働率の推移

■ 採用計画の修正による入社人数の増加でQ2会計期間の稼働率は2ポイント低下



平均技術者数
6ヶ月平均 (10~3月)

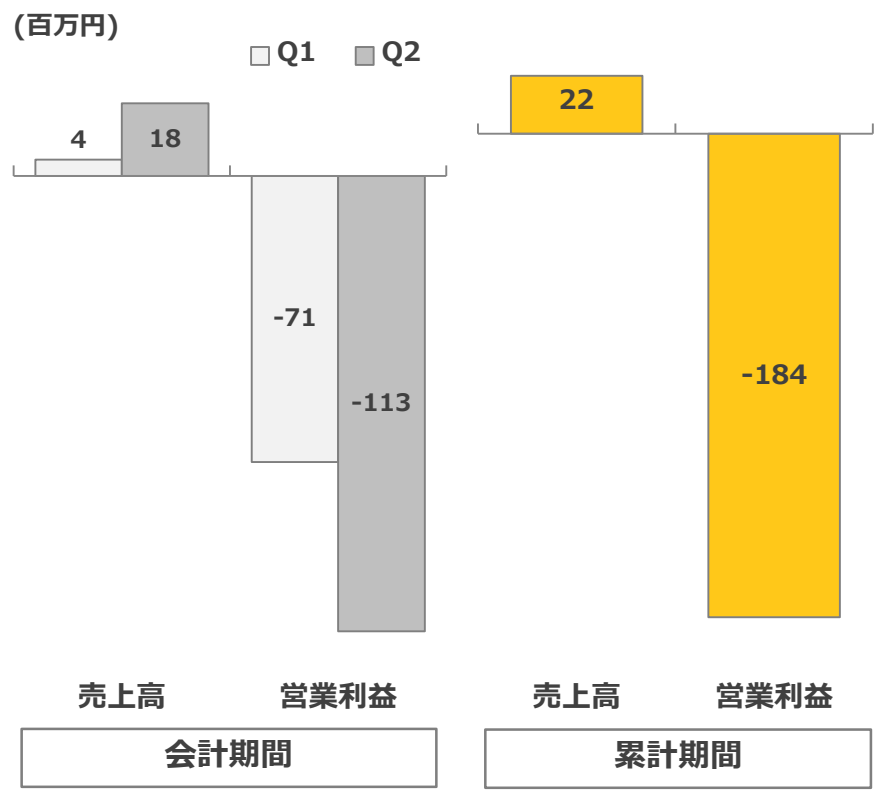
FY14/Q2	96.9%	YoY
FY15/Q2	96.4%	▲0.5pt.
FY16/Q2	94.5%	▲1.9pt.
FY17/Q2	93.7%	▲0.8pt.

教育・IT関連事業

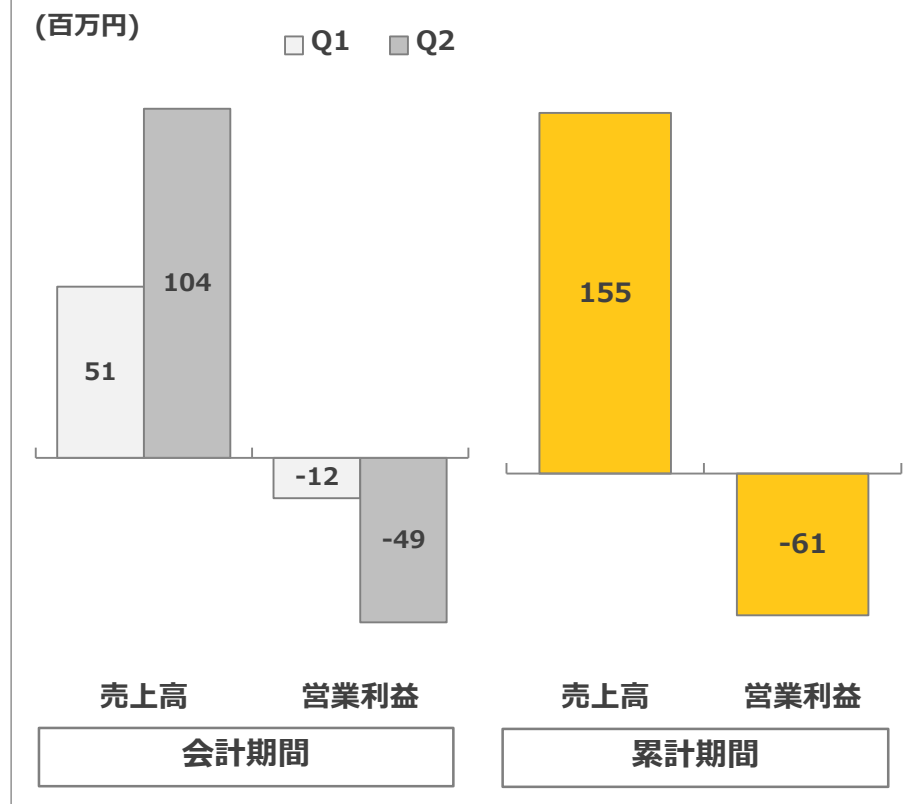
教育・IT関連事業

- 2017年9月期 第1四半期より連結
- ホームページ制作や認知度向上のための広告などコスト先行

教育関連事業



IT関連事業



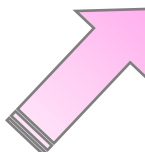
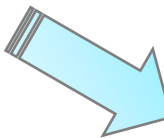
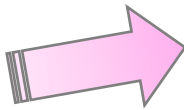
2017年9月期
下半期について

2017年9月期 連結通期業績予想

(百万円)

	FY2016 実績	FY2017 予想	増減率	進捗率 (Q2現在)
売上高	23,270	30,800	32.4%	47.1%
営業利益	2,433	3,600	47.9%	35.8%
経常利益	2,463	3,600	46.2%	38.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,622	2,100	29.4%	39.2%
1株当たり純利益	21.76円	28.16円	29.4%	39.2%

セグメントごとの下半期の方向性

1. **建築技術者派遣** 
採用・定着・単価と好調維持
2. **エンジニア派遣** 
先行投資 増収減益に
3. **教育・IT関連** 
業績改善 営業損失縮小へ

2017年9月期 下半期

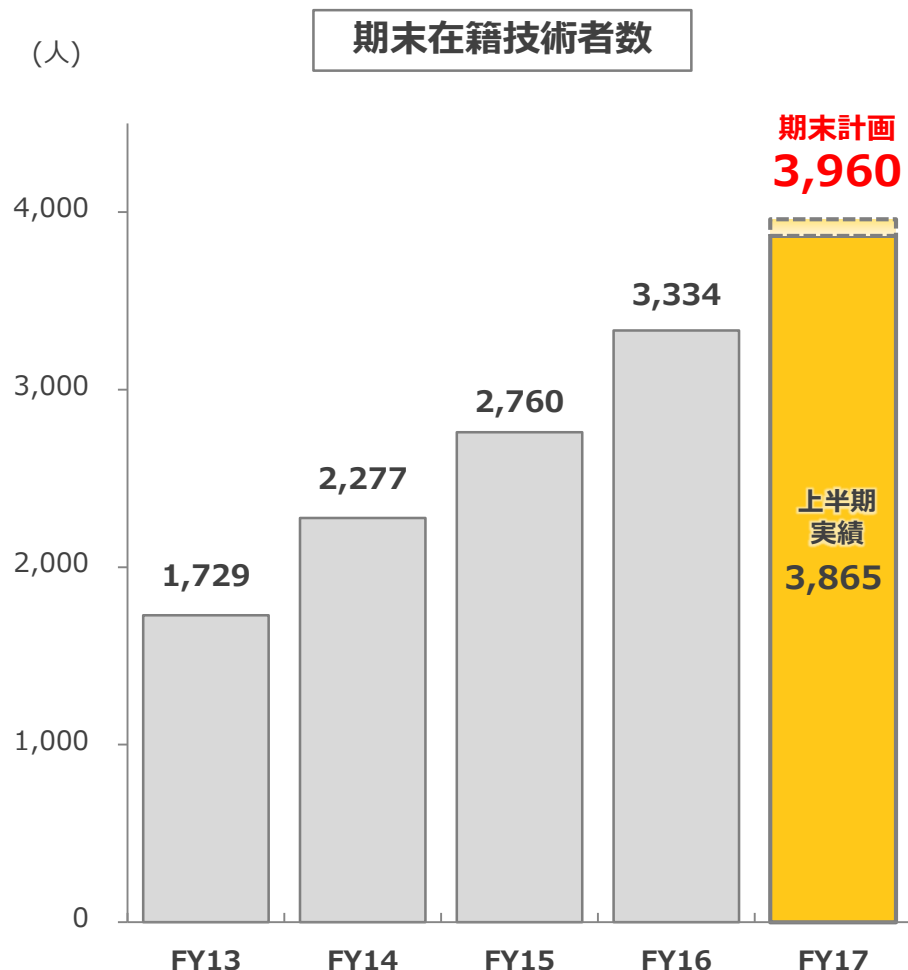
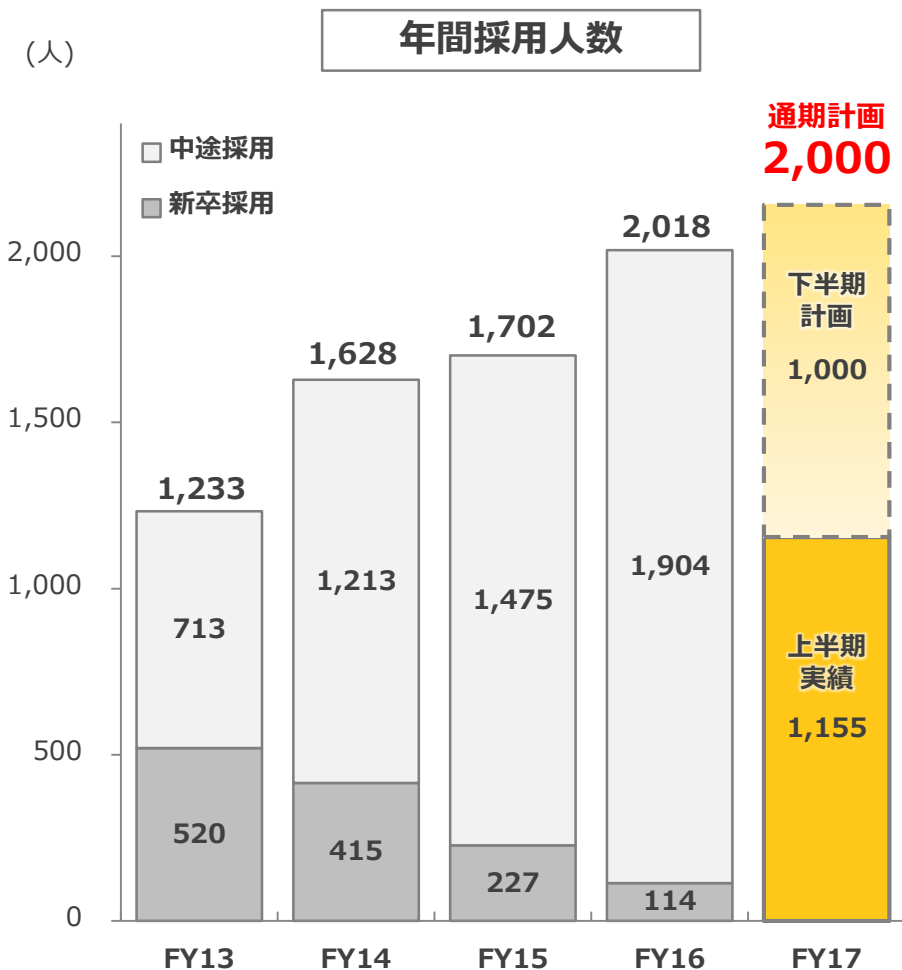
建築技術者派遣事業

前期施策の精度を高める

1. 派遣単価の引上と維持
2. 2,000人採用の継続
3. 継続的な定着率の改善

採用戦略（1） 目標とする在籍技術者数

- 4月の新卒者一斉入社による稼働率の低下防止のため中途入社人数増加
- 2017年9月末の在籍目標3,960人まで残り95人 → 計画を大きく上回る見込み



採用戦略（2）採用拠点

夢探索カフェ

- ① 東京本社
- ② 横浜
- ③ 大阪
- ④ 名古屋
- ⑤ 仙台
- ⑥ 静岡
- ⑦ 新潟
- ⑧ 姫路
- ⑨ 岡山
- ⑩ 広島
- ⑪ 福岡
- ⑫ 熊本
- ⑬ 鹿児島

採用サテライト

- ⑭ 札幌
- ⑮ 郡山
- ⑯ 高松



日本全国から人材採用

採用戦略（3） 定着率の推移

- 低下した定着率は継続的な改善策でFY2015以降改善傾向に
- FY2017はFY2013以来の70%以上を目標 → Q2現在で74%以上に

定着率の推移

	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017 通期計画	3月末現在
年間定着率	67.8%	69.4%	69.8%	72%以上	74.4%
前年比	▲6.1pt.	+1.6pt.	+0.4pt.	+2.2pt.	—
年間採用人数	1,628人	1,702人	2,018人	2,000人	1,155人 残 845人
期末技術者数	2,277人	2,760人	3,334人	3,960人	3,865人 残 95人
純増人数	548人	483人	574人	+626人	+531人 残 95人

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

営業戦略（1）外部環境・施策

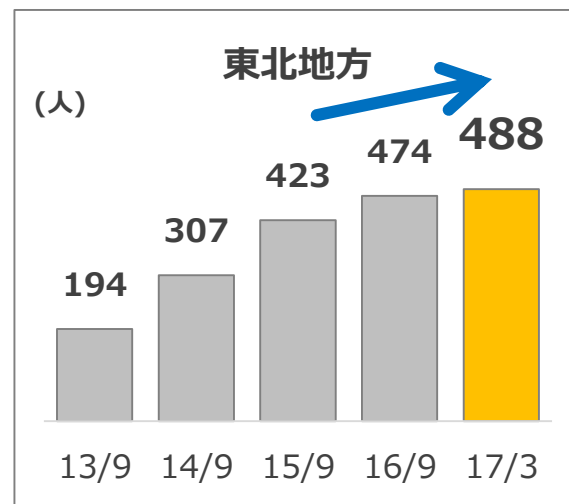
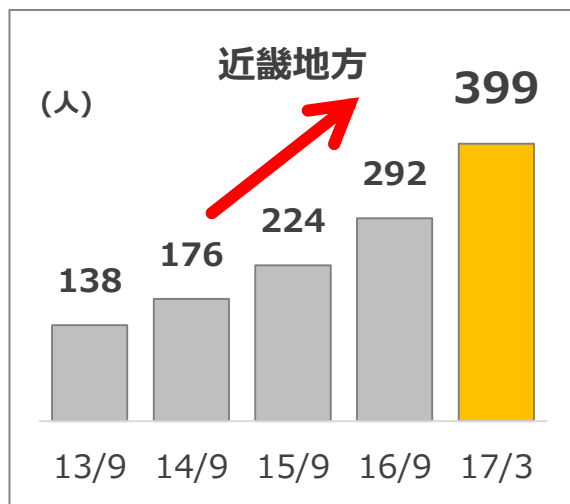
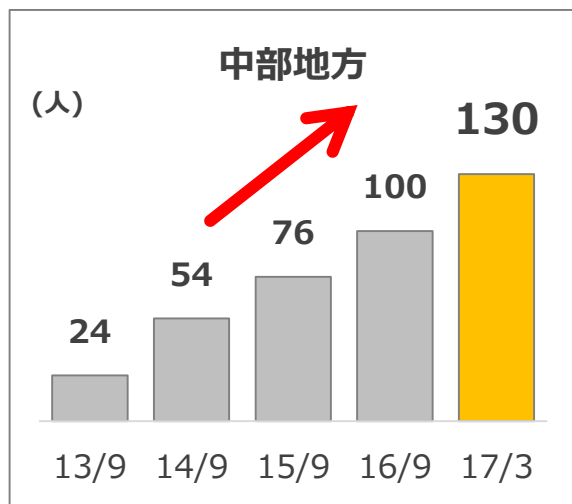
外部環境

- 若手・未経験者を活用するゼネコンが増加 → スーパーゼネコンにも波及
- 首都圏が引き続き好調も → 中部・近畿地方が大きく伸ばす
- 熊本の震災復旧・復興工事により九州地方への派遣が前年同期比4倍に

営業戦略

1. 派遣単価の引き上げ交渉を継続
2. 新規開拓とともに各ゼネコン地方支店への積極的営業
3. 一定の残業時間を見込める現場へシフト

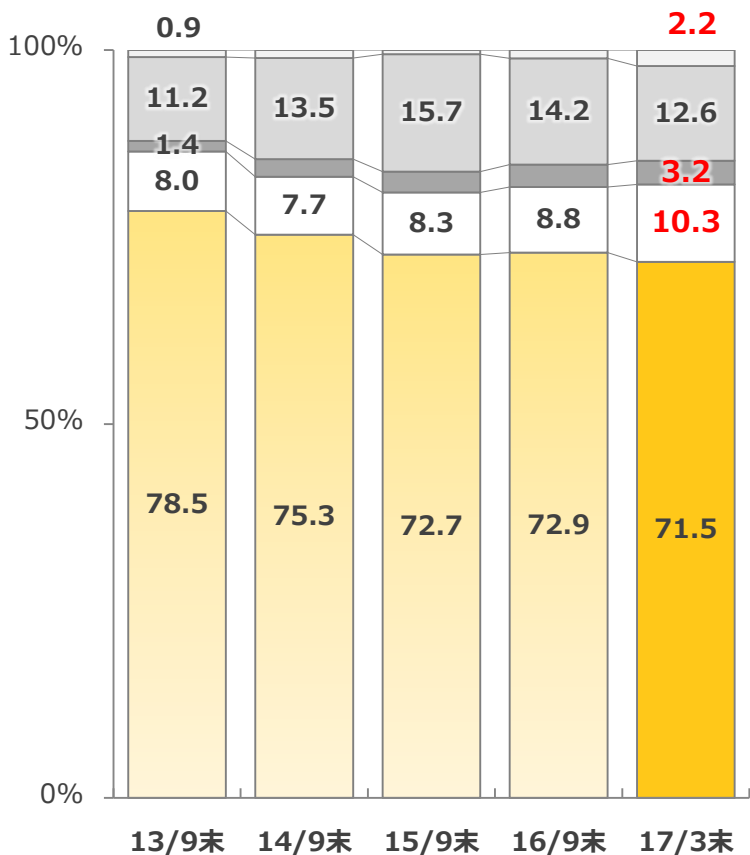
営業所別 技術者数の推移



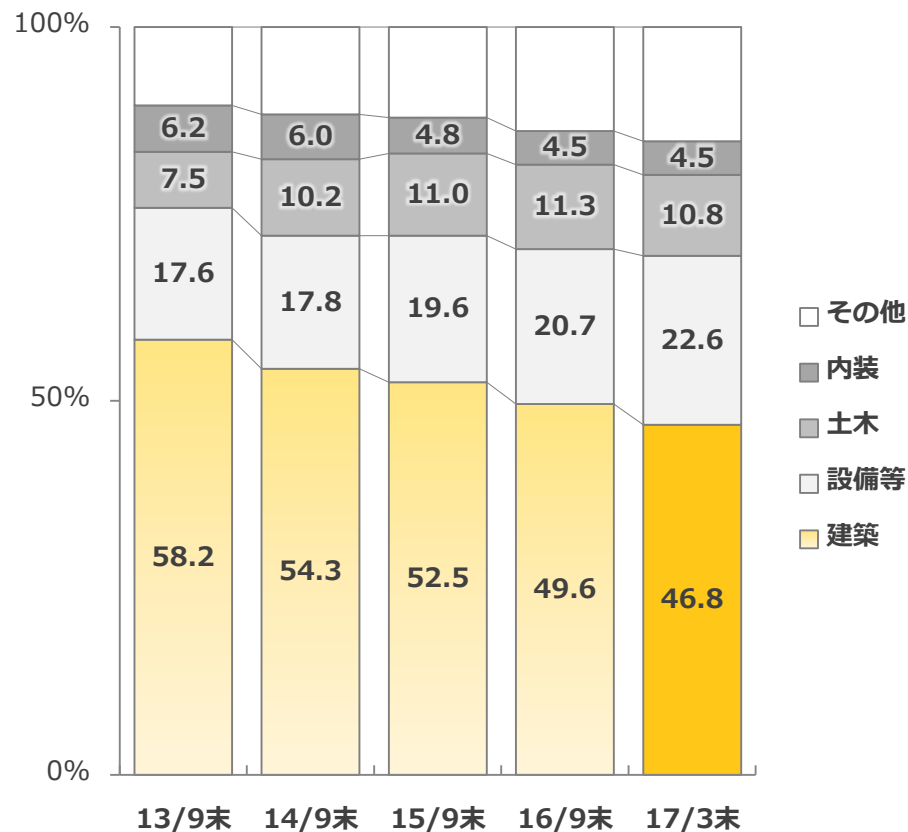
営業戦略（2）派遣地域・業種別の割合

- 地域別 ⇒ 各ゼネコンの地方支店開拓により、大阪・名古屋などが伸張
- 業種別 ⇒ 若手技術者を積極活用する電気・空調設備が続伸

地域別の割合



業種別の割合



営業戦略（3）女性技術者の拡充

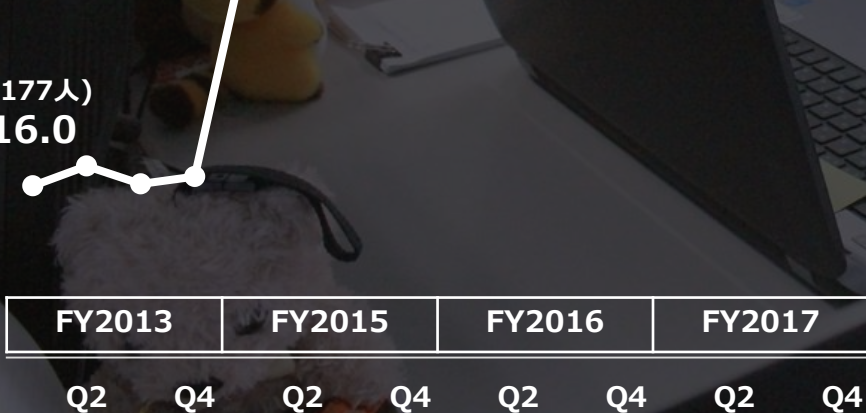
女性技術者の特徴

- 建築現場にも女性活用の流れ
- CADオペレーターは1～2年と派遣期間が長期

拡充政策

1. 女性施工管理技術者 育成
2. CADオペレーターの単価上昇
3. 10～20人/月 採用予定

女性技術者の比率



重要施策まとめ

1. 稼働人数

- ・ 2,000人採用 → **2,000人以上が視野**
- ・ 定着72%目標 → **想定以上の改善 74%**
- ・ 女性技術者の積極採用

2. 稼働率

- ・ 事務作業軽減 ⇒ 営業効率化で高稼働率へ
- ・ 地方営業所のさらなる活性化 ⇒ 販路拡大

3. 稼働時間

- ・ 契約更新時に残業を見込める現場へシフト

4. 派遣単価

- ・ 継続的なフォロー研修で高付加価値へ
- ・ 契約単価に重点を置いた営業員への評価制度

エンジニア派遣事業

[エンジニア派遣] 業績予想の修正

- 採用計画の修正により通期予想を修正
- 今後の需要増加を見越し採用&研修を強化 → 増収減益へ

(百万円)

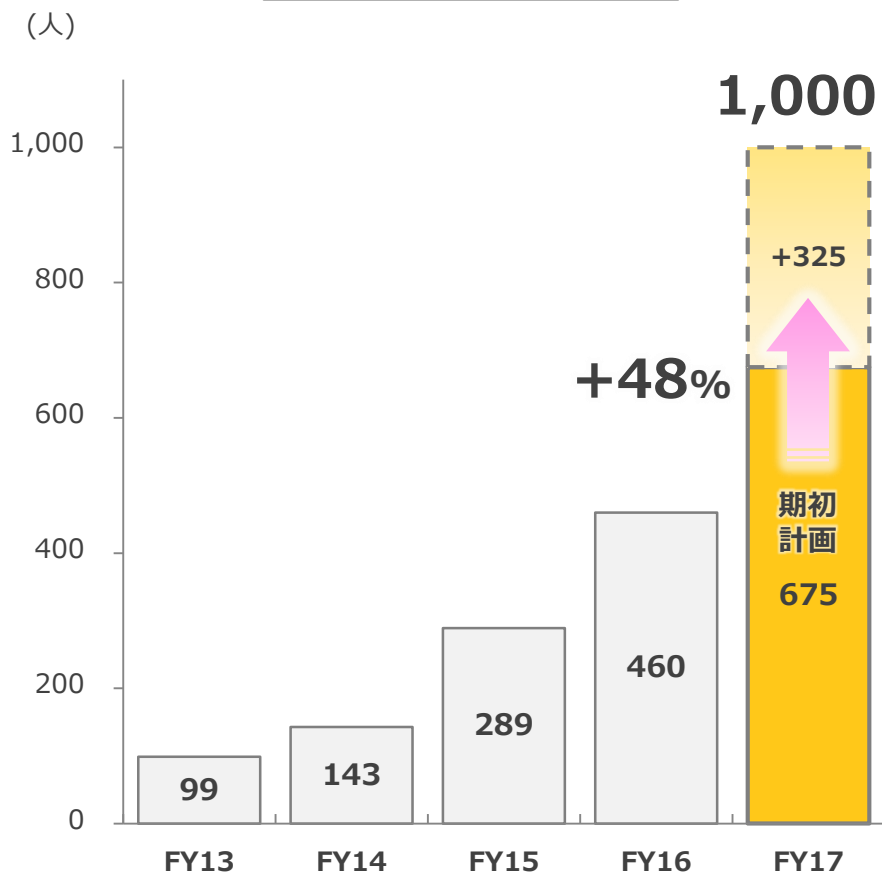
	期初予想	修正予想	増減額	増減率	FY17/Q2	進捗率
売上高	7,200	7,400	+200	+2.8%	3,429	46.3%
営業利益	600 (8.3%)	180 (2.4%)	▲420	▲70.0%	184	102.2%
経常利益	600 (8.3%)	180 (2.4%)	▲420	▲70.0%	184	102.2%
当期純利益	370 (5.1%)	120 (1.6%)	▲250	▲67.5%	123	102.5%

※ () = 売上高比率

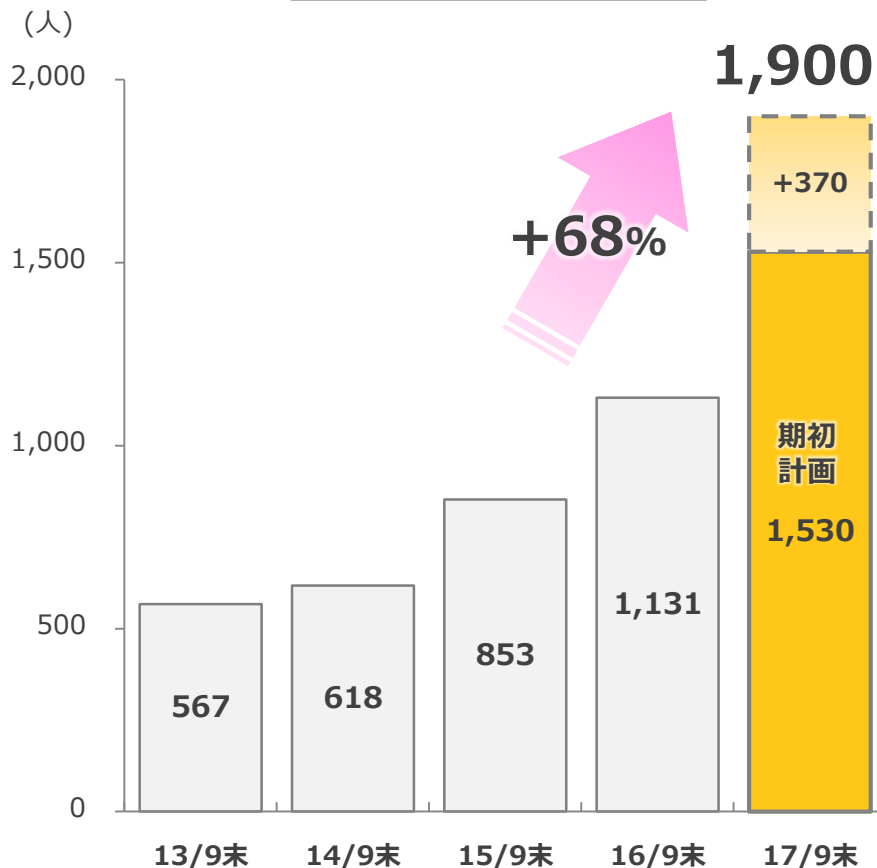
[エンジニア派遣] 採用計画の修正

- 採用人数を1,000人目標へ 期初計画と比較し48%増加
- 期末在籍目標を1,900人へ → 前年同月末比 68%増加

年間採用計画



期末在籍人数計画



[エンジニア派遣] 従来の研修体制

社内

【基本】

- ・ ヒューマンスキル研修
- ・ マナー研修

【技術】

- ・ ネットワーク研修
- ・ CAD研修

【外国人向け】

- ・ 日本語研修

...etc.

研修生の熟練度や適正
などの情報共有



社外

【技術】

- ・ Javaプログラミング研修
- ・ CCNA研修
- ・ MOS研修

業務委託による
コスト発生



[エンジニア派遣] これからの研修体制

すべての研修を社内で完結

社内

【基本】

- ・ ヒューマンスキル研修
- ・ マナー研修

【技術】

- ・ ネットワーク研修
- ・ CAD研修
- ・ **Javaプログラミング研修**
- ・ **CCNA研修**
- ・ **MOS研修**

【外国人向け】

- ・ 日本語研修
- …etc.

人材育成



マッチング





社内研修化のメリット

1. 外注で発生していた研修費がなくなる
→経費削減
2. 研修生の状況把握のタイムラグがなくなる
→育成～配属までの業務フローの効率化
3. 研修内容の柔軟性
→市場ニーズに合わせ迅速に対応
4. マッチング精度の向上

[エンジニア派遣] 中期経営計画

- 今期の採用人数増加が来期（FY2018）に寄与 → +76%と大きく増収予定
- 一人当たり採用コストの適正化で営業利益率が改善

(百万円)

	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019
売上高	5,805	7,400	13,000	17,800
売上高成長率	21.6%	27.5%	 75.7%	36.9%
営業利益	433	180	800	1,600
営業利益率	7.5%	2.4%	 6.2%	9.0%
当期純利益	405	120	530	1,050

(人)

年間採用人数	460	1,000	1,750	2,000
期末エンジニア数	1,131	1,900	3,000	4,200

教育・IT関連事業

[教育・IT関連] 直近の資本・業務提携

会社名	提携日	事業内容	関係
株式会社ダズル	2016年5月27日	VR関連事業	関連会社化
株式会社LinkPro	5月31日	画像処理システム	資本業務提携
株式会社ヴァルハラゲームスタジオ	6月22日	ゲーム開発	業務提携
ソフィアメディクス株式会社	7月19日	医療IT、金融IT	業務提携
株式会社ギャラクシー	7月22日	建設現場のIT化	子会社化
株式会社ソーシャルフィンテック	8月19日	オフショアでの開発請負	子会社化
一般財団法人建設技術情報センター	8月31日	講習会、資格取得講座	事業取得
BTCボックス株式会社	8月31日	ビットコイン取引所	関連会社化
株式会社マインドシフト	9月27日	AIサポート事業	資本業務提携
ギアヌーヴ株式会社	10月14日	建設現場のIT化	関連会社化
SELF株式会社	11月14日	AIを使ったアプリの開発	資本業務提携
株式会社ブイシंक	11月14日	デジタルサイネージ	資本業務提携
Keepdata株式会社	11月30日	ビッグデータの利活用	子会社化

[教育・IT関連] 株式公開買付け



買付期間

2016年9月29日～11月11日

13.09%取得（議決権ベース）

日本サード・パーティ株式会社

(JASDAQ : 2488)

1. 海外企業を対象とした

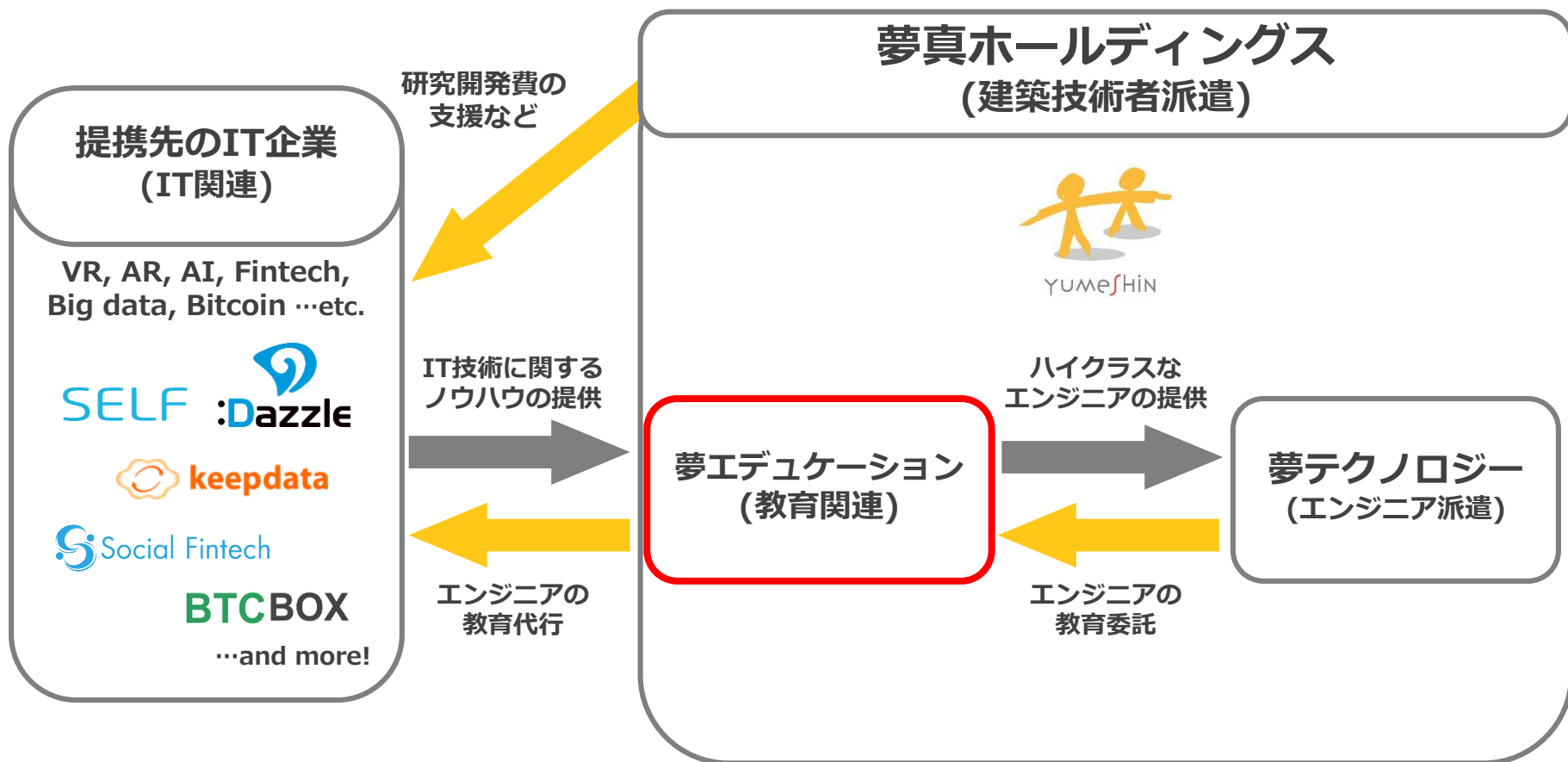
IT技術アウトソーシング

2. 日本最大規模のトレーニング施設での

ITエンジニア育成

[教育・IT関連] 事業の概要

- IT技術の開発やITサービスの提供ではなく、あくまで人材の育成・供給が目的
- ハイクラスなIT人材を育成 → 社内外問わず供給



※ () = 報告セグメント名称

[教育・IT関連] 拠点の開設

ITエンジニアの教育・育成拠点を2017年1月に開設（京橋創生館）



[教育・IT関連] 主な施策

KIDS★YUME★CAMPUS

転職
王様 CAREER CHANGE
ACADEMY



JUNIOR★YUME★CAMPUS

1. ITエンジニアの教育・育成拠点の開設
2. 日本サード・パーティとの共同講座開講
3. 子ども向けプログラミング教室の開講
4. 教育から転職サポートまで、
キャリアチェンジをワンストップ支援
5. Unity認定トレーニングパートナーに認定

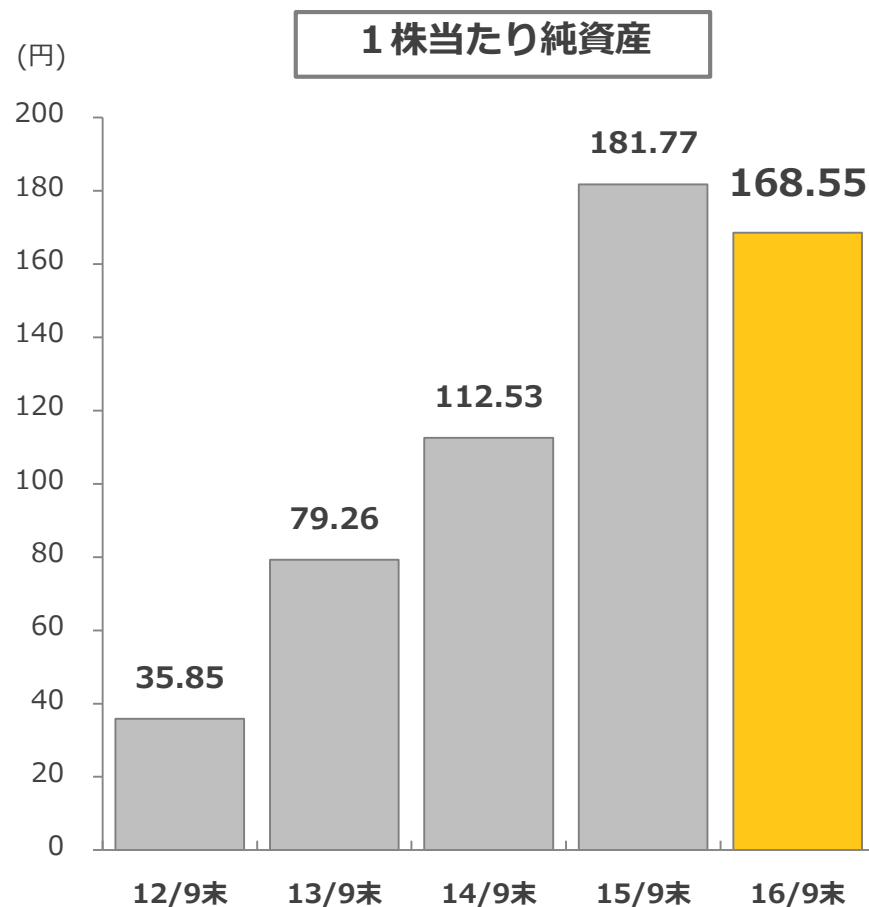
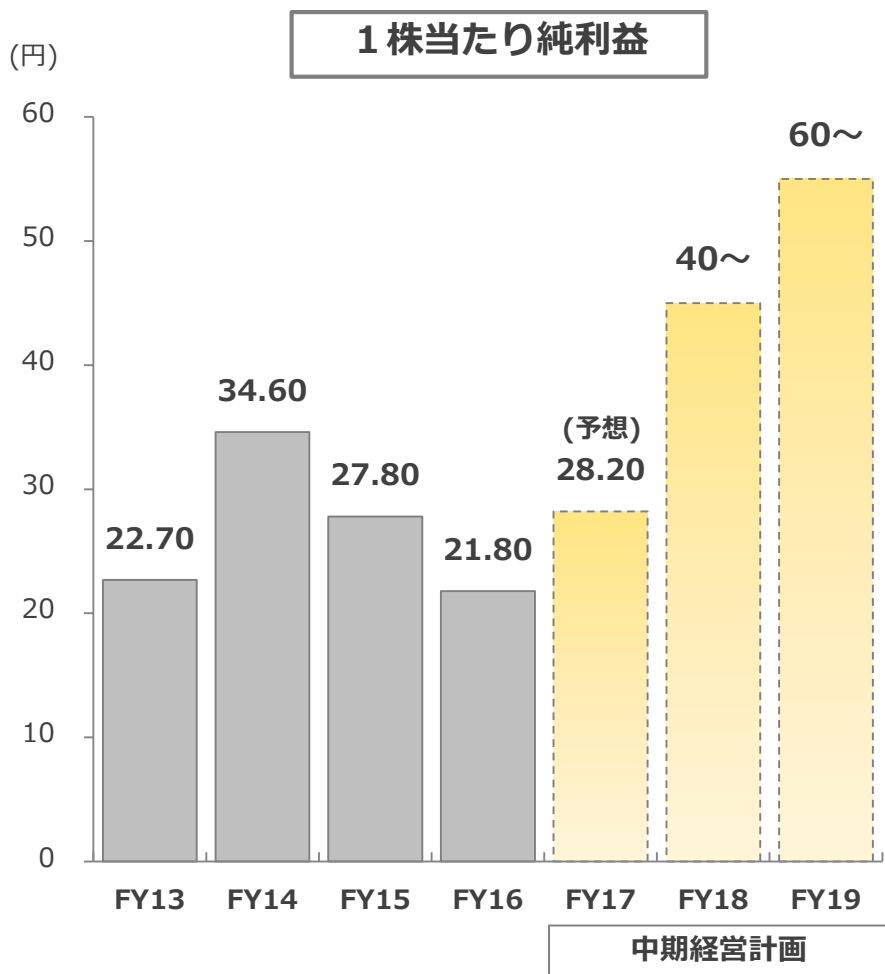
株主還元

中期株主還元方針

- ① 2017年9月期まで目標配当性向100%とし、その後も事業の成長に連動した高配当方針とします。
- ② 1株あたり純利益の向上を意識した経営を進めます。
- ③ 下記2つの理由から東証1部への市場変更を目指します。
 - i. 事業⇒ 採用力の強化および定着率の改善のため
 - ii. 株式⇒ 流動性の向上および株主層の拡大のため

株主還元（1） 1株当たり純利益・純資産

■ 1株当たり純利益 ⇒ 利益率の改善でFY17以降、大きく上昇

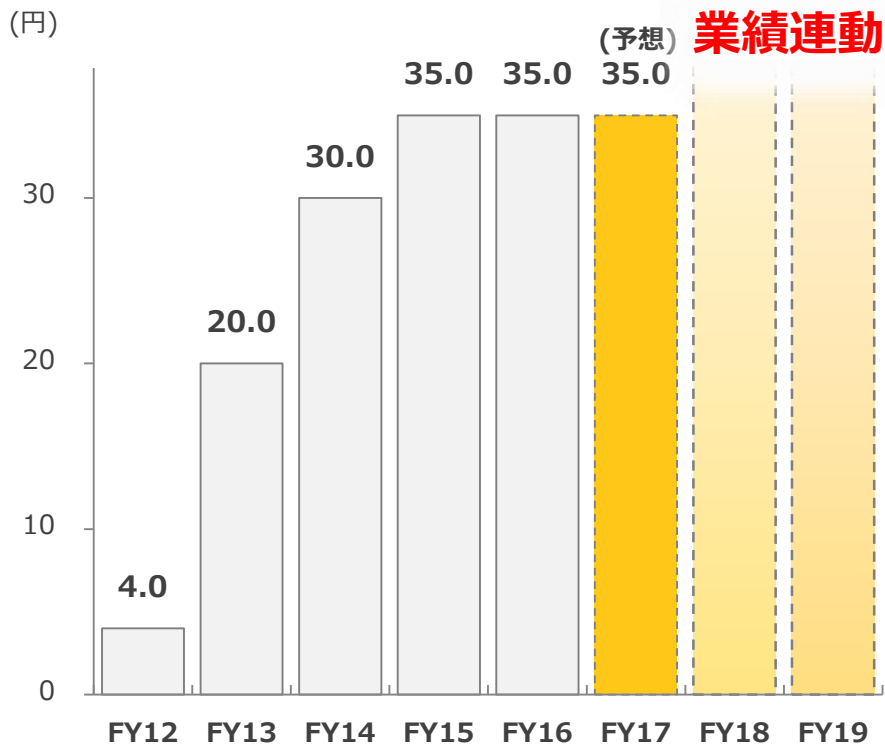


- ※ 1. 1株当たり純利益 = 当期純利益 ÷ 期中平均株式数 × 100
2. 1株当たり純資産 = 自己資本 ÷ (発行済株式総数 - 期末自己株式数) × 100

株主還元（2） 配当政策

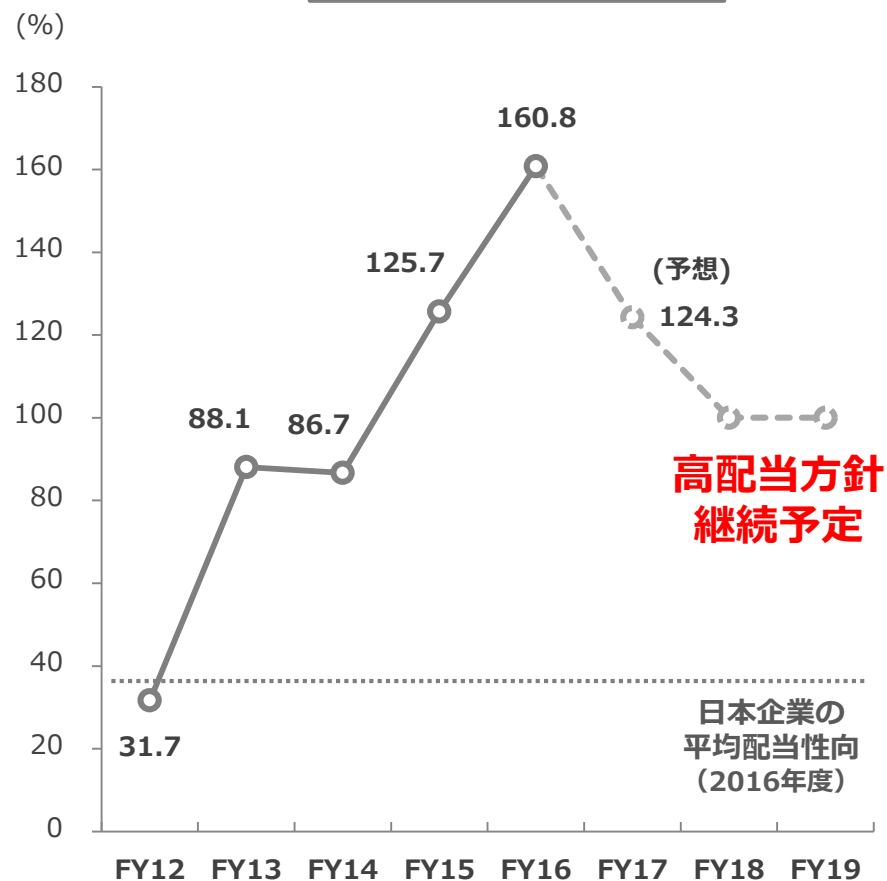
■ FY2017までは配当性向100%目標、それ以降も高配当性向継続予定

一株当たり配当金



中期経営計画

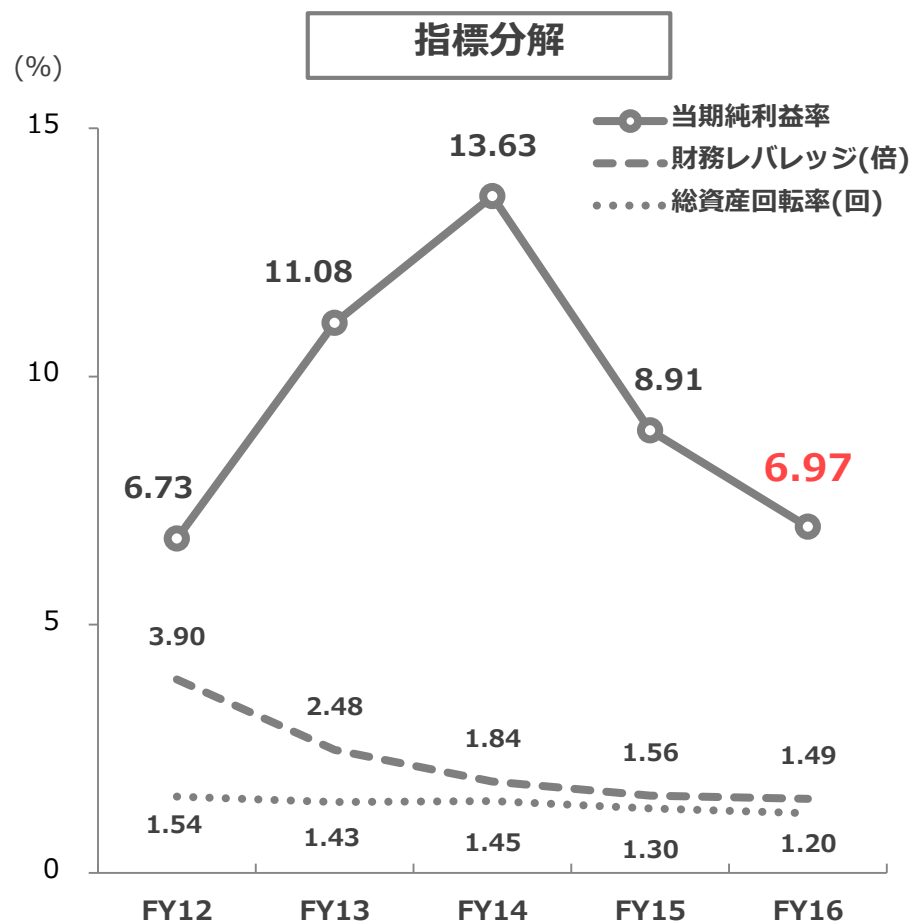
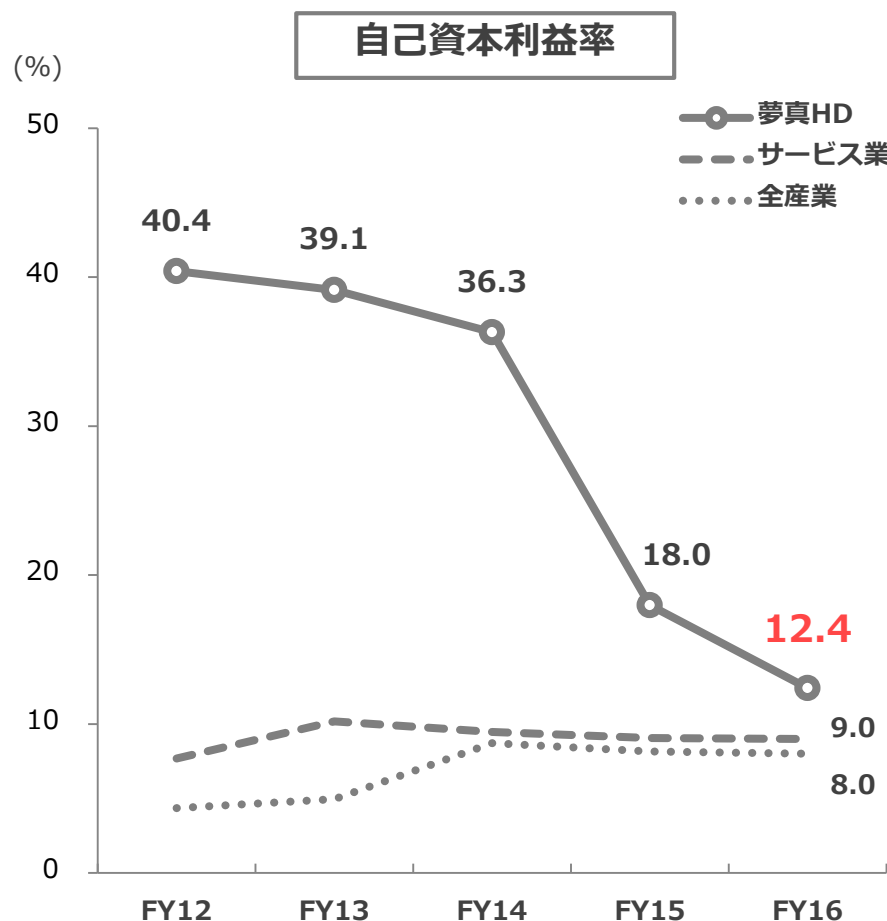
配当性向



中期経営計画

株主還元（3）自己資本利益率

■ 利益率の改善+M&Aなど積極的投資による自己資本の圧縮で30%水準への回復を目指す



- ※ 1. 自己資本利益率 = 当期純利益 ÷ 自己資本(期中平均) × 100
 2. 財務レバレッジ = 総資産(期中平均) ÷ 自己資本(期中平均)
 3. 総資産回転率 = 売上高 ÷ 総資産(期中平均)
 4. 全産業・サービス業は東証一部銘柄

ご参考

ご参考 (1) 中期経営計画

(百万円)

	FY2016	FY2017	FY2018	FY2019
売上高	23,270	30,800	36,000 ~40,000	43,000 ~50,000
営業利益	2,433	3,600	5,000 ~6,000	6,500 ~8,000
営業利益率	10.5%	11.7%	13.9% ~15.0%	15.1% ~16.0%
当期純利益	1,622	2,100	3,000 ~3,500	4,000 ~5,000
EPS	21.76円	28.16円	40円 ~46円	53円 ~67円

年間採用人数

(人)

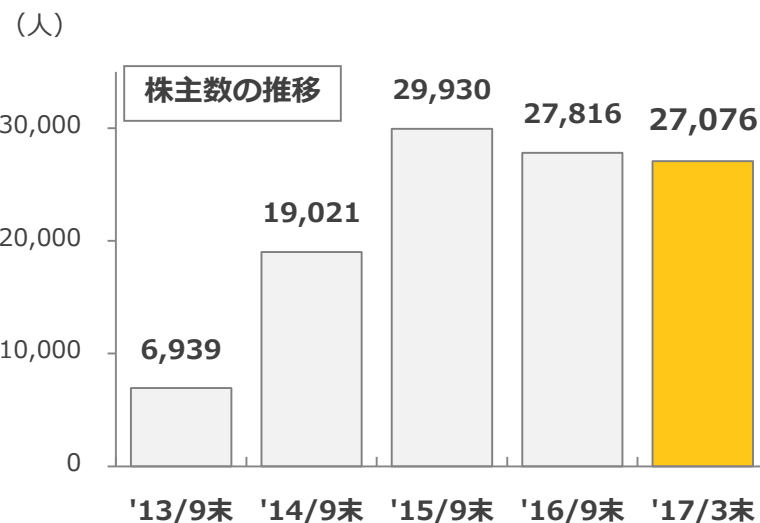
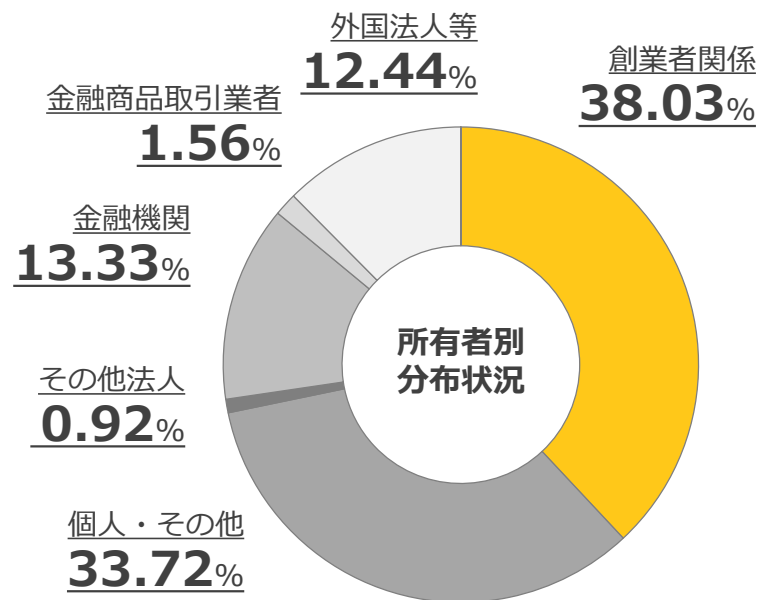
建築技術者派遣事業	2,018	2,000	2,000	2,000
エンジニア派遣事業	460	1,000	1,750	2,000

ご参考 (2) 株式の状況

2017年3月31日現在

	株主名	所有株式数 (千株)	所有割合 (%)
1	Shingo Sato	16,425	22.02
2	佐藤総合企画	11,244	15.08
3	Japan Trustee Services Bank	6,462	8.67
4	BNYM TREATY	2,575	3.45
5	The Master Trust Bank of Japan	1,902	2.55
6	Trust & Custody Services Bank	1,222	1.64
7	Hideki Fukai	880	1.18
8	Yoshiko Sato	688	0.92
9	立花証券	578	0.78
10	Banque Pictet & Cie SA	500	0.67
大株主上位10名合計		42,505	57.00

※ 発行済株式総数=74,573,440株
自己株式数=86株



ご参考 (3) 役員紹介

取締役

6名 (社外:2名)

代表取締役会長

佐藤 真吾

Born on Mar. 14, 1947 16,425,440shares

代表取締役社長

佐藤 大央

Born on Nov. 25, 1983 4,700shares

専務取締役

佐藤 義清

Born on Apr. 22, 1963

取締役

楠原 正人

Born on Jan. 2, 1950 17,000shares

社外取締役 (独立役員)

坂本 朋博

Born on Dec. 17, 1962 Sakatomo Law Office (Present post)

社外取締役 (独立役員)

小田 美紀

Born on Jan. 15, 1973 FinanTec Co., Ltd. (Director)

監査役

3名 (社外:2名)

社外監査役 (独立役員)

高橋 宏文

Born on Sep.1, 1939 4,000shares

社外監査役 (独立役員)

六川 浩明

Born on June 10, 1963
OGASAWARA KONNO & ROKUGAWA (Present post)

監査役

松本 幸夫

Born on Mar. 7, 1948

Total

9名

(As of Mar. 31, 2017)

人と人とのめぐりあいで みんなの夢を真にする





YUMESHIN

免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予想値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものではありませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。



JASDAQ

[お問い合わせ]

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング 22F

株式会社 夢真ホールディングス IR室

TEL: 03-3210-1212 FAX: 03-3210-1209

E-mail: ir@yumeshin.co.jp